臺灣日日新報 夕刊

十月十七日

夕刊定價一部弐錢

發行所 臺北市榮町四丁目 [illegible]
花蓮港 [illegible] 支局
大阪市 [illegible] 大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目 [illegible] 東京支局

露國との不可侵條約 實現は望み薄となる

外務當局内に反對論出で

【東京十七日發電通】最近のロシアの態度が極めて親日的なことから、日露提携の成立に就き政府部内にも賛否兩論がある、滿洲事變以來外交上孤立の地位にある我國はロシアと不可侵條約を結び、赤化思想の侵入を防ぐと共に經濟提携を圖れとの議論あるも、外務當局内には左の如き反對論有力で不可侵條約の實現は望み薄と見られてゐる

一、兩國とも不戰條約の調印國なること

一、ロシア國内の第三インターナショナルの地位を知れば之に依り赤化思想を防ぐは不可能である

一、目下の孤立は恐るるに足らぬ

全島産組大會 十七日無事終る

開會僅かに一時間

講演を終つてから園遊會

【花蓮港電話】第九回全島産業組合大會第二日目は十七日午前九時より前日同樣花蓮港高女講堂において開會、福田副會頭議長席につき本多金融課長、須田、加藤兩協會主事等來賓多數列席裡に入り大會協議問題の決議報告

第一部

委員長新竹信用組合專務理事清水源次郎氏より左の通り報告した

△第一問題　信用組合の取扱ふ貯金に對する時效の援用規定を審議決定方をその筋に建議の件　理由　本問題は審議の結果第一說は信用上疑義を生じ易き問題につき當局に對し畫一的處置の指示を仰ぎ取扱を一定すれば殊更建議の要なしとするもの、第二說は時效援用手續を規定し組合整理の統一をはからんとするものにつき原案通り建議の要ありとするものとの說が出たが、第二說多數を占め原案通り建議可決

△第二問題　信用組合利息制限規則改正方をその筋に建議の件　理由　現在の利息制限はその制定古きに過ぎ、本日の低金利時代に適當せざるをもつて須く時代に即した低金利にすべきであるとなす說と、他は本問題は産業組合のみに限られたるものに非ずして一般の貸付關係をも支配する規則なるをもつてただ單に産業組合の見地のみよりこれを主張する事は妥當ならざるのみならず、現行規則利率は相當彈力性を帶び、かつ組合の實際經營上最高利率に及ぶ貸出の如きは殆ど見るを得ざる事柄につき殊更建議の要なしとする說あり、大多數は後說によるを可とし採決の結果否決

△第五問題　産業組合學校設置をその筋に建議の件　理由　本問題はその趣旨として大いに賛成すべきものなれども設立上における經營の困難と内地先進地における組合學校出身者の消化難の現狀其他より見て時期尚早說と、他は今日の組合經營の情勢よりすれば單なる技術者の手にのみまかすべき時代に非ざるをもつて、むしろ特殊學校を新設するよりは師範學校、商業學校、農林學校の三校に産業講座の一科を附加すれば學校新設の目的を達成せらるべきをもつて本問題はこれを既設學校の利用に止まるを可とするとの修正意見出で結局修正可決次の如く改め建議する事にした

△師範學校、商業學校、農林學校に産業講座を設置せらるる樣その筋に建議の件

第二部

委員長花蓮港廳勸業課長金子長太郎氏より左の通り報告した

△第六問題　公學校國語讀本に更に産業組合に關する一課を平易に且つ具體的に挿入方をその筋に建議の件

△第七問題　總督府當局又は州廳にて小公學校教職員に對し産業組合の講習會を要望する件

△第九問題　産業組合中央會産業組合中央金庫及産業組合聯合會に關する法律を至急本島に施行せられ、尙併せて之等の機關を一日も早く設立方をその筋に建議の件

△第十問題　臺灣産業組合中央金庫の設立方をその筋に建議の件

第六七兩問題は小池金之助氏の提案により趣旨關聯せるものと認め一括左の通り改め審議可決確定

産業組合の普及發達のため左記事項實施方建議の件

一、小公學校國語讀本に更に産業組合に關する一課を加ふる事

二、師範學校において産業組合に關する事項を教授する事

三、小公學校教職員に對し産業組合に對する講習會を開催する事

第九、十兩問題は議長より、第十問題は第九問題中に含まれをるにより一括審議を便とする旨及更に小池氏より題目を左の通り改め審議したき旨提議あり、これを諮りたるに滿場一致可決確定

産業組合中央會、中央金庫及産業組合聯合會に關する法令を制定し併せてこれらの諸機關を一日も早く設置方をその筋に建議の件

右終つて福田議長より大會決議事項實行委員及補助員の指名があつた、終つて次回大會開催地の宣傳に [illegible] の黃再壽氏立つて來る大會に [illegible] を希望する旨の挨拶あり、[illegible] は多數參會あらん事を希望する旨

經驗談に移り、十時より臺灣正米市場常務理事 [illegible] 氏の講演あり、十一時福田議長より閉會を宣し、花蓮港高女四年生四十名の産業組合歌合唱裡に會員一同と共に和し、十六七日の兩日に亙る大會を終了、會員は廳長招待の米崎群水池上の園遊會に臨み和氣靄々裡に散會した

平塚長官一行 タロコ峽へ

今夜はバタガン泊り

【花蓮港電話】平塚長官は能澤事務官、内海新竹州知事、今井花蓮港廳長、山下殖務課長を隨へ十七日午前八時三十分旅館 [illegible] を發してタロコ峽へ向つたが、旅館前には多數官民の見送りがあつた、一行はウスリン、ブセガンの産業指導所視察の上タロコ峽口に到着、沿道各派出所官民の出迎があつた、午後一時バタガンに到着、大嶮壁を視察して四時半バタガンに著泊したが、長官は十八日午前八時半バタガンを發し同日午後一時峽口より [illegible] の豫定であるが、内海新竹州知事は同日花蓮港に引返した上十九日來東に赴く豫定である、尙今井廳長、山下殖務課長は臨港大濁水迄長官を見送つて引返す事になつてゐる

車中で陸相と密談

中川總督東京著

「臺灣電力救濟案は携帶してゐる」

【東京十六日發本社支局特電】十五日來どしや降りの雨も今朝十時頃よりどうやら雨足があがつた、此の日中川總督一行が四ケ月振り上京をすると云ふので十六日朝一行を迎へた二等車の附近には [illegible] 師團長らしい將軍も見えて居り車内に誰か居ると見れば荒木陸相が車窓より首を出して居る、靜岡、沼津の軍隊視察より歸京の途中である由、車内に入り中川總督を探す内に [illegible] 秘書官を見付け其の案内で總督室に入つたが恰も來客あり密談中であつたが差支へなしといふので總督に面會した、總督は記者の車中訪問を非常に喜び大要左の如く語つた

政情につき奏上申上げねばならぬ、八年度豫算總額は前年度より約五百萬圓增加の一億圓になるのだが、これが成立については財務當局が必要の努力をなす筈だ、天然瓦斯の研究は之をなす積りで居るが其の費目を豫算に計上するかどうかは未だ決定してはゐない、新事業は成る可く

必要已むを得ざるものに限つて居る、僕の考へて居る事業はあれ許りの豫算ではどうにもならぬ、と呵々大笑す、臺銀の保證損失補償問題については未だ僕の方には何の沙汰もない、[illegible] による臺灣電力救濟案は携帶して居る、著京の上は何とかしてやらねばならぬだらう、人事異動說があると云ふのか、目下府内當局の意思は完全に疏通し、行政執行上何等の差支へはないではないか、と明に人事入替への意思なき旨を仄めかした、折から荒木陸相の副官來り、總督を案内し去つたが與津驛附近より靜岡附近まで總督陸相間に何か密談するところあつたが、或は

兵役の義務に關する問題ではなかつたかとも想像された、豫定通り午後四時五十分東京驛著竹内秘書官、百武、水越諸氏、山本社務部長、高山社務秘書官其の他朝野名士多數の出迎を受け夫人同伴自動車をかつて直ちに青山の自邸に入つた

調査委員の出席は質疑への答辯に限る

この原則を越ゆれば

我が國は全面的に理事會否認

【東京十六日發電通】十五日の臨時閣議は十一月十四日より開催の理事會においてリットン報告の審議を爲すに際りリットン卿以下の調査員をゼネバに招致し理事會に出席せしむるに決したが、政府は右は謂はば口頭に依る調査報告を受くるにすぎず、調査委員として理事會の討議に參加せしむるものにあらずとの原則の下に之に賛成せるもので、若し理事會が右範圍外に

一、調査員が理事會の討議に日本の主張に反駁する時

一、調査員が本國政府の政策意向を代辯する如き越權行爲を敢てする時

は日本政府は斷然その不當に對し抗議し場合に依りては該理事會を全面的に否認する事あるべしとして聯盟及び調査員の態度を注目してゐる

ソヴェート區域の人口は實に一億

支那共産黨の現勢（2）

上海本社通信員　日高清磨瑳

前述の如き政治綱領を持ち、これが保衛機關として所謂共産軍が存在してゐるのである、而もソヴェート區域には、今年の四月上海で開かれた第九回全國代表會議が第三インターナショナルに報告したところでは

「現在革命下人口四百五十萬、革命團民二千七百萬、赤衛軍、少年先鋒隊五十萬人に及ぶ」

と言つてゐるが、最近上海の朱共産氏に依ればソヴェート區域の人口は一億に達したと言ふ

【註】朱共産氏はかつて朱新界と云ひ、現存唯一の人ではあるが所謂の理論家で、九月號「改造」に「國民政府の社會基礎」なる一文を發表し從來支那の日本のマルキスト等が國民政府を目指して浙江資本閥の代表政權と斷定してゐた見解を是正した人である

◇

ソヴェート政權は一億の人口を以上の如き中央集權的政治機構の下に統制し、而も日一日と國民黨政權の根底に食入つて行きつつあるのだ

◇

二、共産軍の組織

中華ソヴェート共和國の保衛機關たる共産軍の組織内容は如何であるか、共産軍の統帥機關は軍事委員會である、そして軍の平時組織は一軍が三ケ師、一師が三團、一團が四營、一營が三ケ連、一連が八十八名であるといはれてゐるがこれは共産軍の根幹をなす所謂遊擊隊（パルチザン）のみの編成方法であり、其數も必ずしも一定してゐない、この外に赤衛隊、少年先鋒隊があることを除外してはならぬ（これは後記する）この遊擊隊各「師」には政治部なるものが設けられ、下級幹部人員の養成所となつてゐる又各「軍」には紅軍學校があり、將校が從軍中に習得教授する方法をとつてゐる、而も中央には軍事政治學校があり、將校を養成する

◇

共産軍は從來各軍各自指定された區域にその勢力を發展せしめてゐたが、今春以來これを六方面軍に改めた、これを六路軍と稱し、軍事委員會總司令には毛澤東と並び稱される朱德が當つてゐるその各集團の組織と配布狀態は大要左の如し

◇第一方面軍　總司令　朱德

△第三軍軍長—周志堅、第一師長陳伯鈞、第八師長劉彥人、第九師長徐 [illegible]、以上兵數四萬餘、小銃一萬餘、機關銃五十挺、その駐屯地は長汀、長寧、南豐、龍巖 [illegible] 等である

△第四軍軍長—林彪、第十師長 [illegible]、第十一師長王良、第十二師長 [illegible]、以上兵數四萬餘、小銃一萬五千、長汀、連城、龍巖等にある

△第十二軍軍長—羅炳輝、第三十四師長周坤、第三十五師長（[illegible]）第三十六師長張宗遜、以上兵數四萬餘、小銃一萬二千、機關銃三十五挺、[illegible] 上杭、汀州方面にある

（以下兵數、駐屯地を略しやう）

◇第二方面軍　總司令　賀龍

△第二軍軍長—賀龍、第六軍軍長李明瑞

◇第三方面軍　總司令　彭德懷

△第一軍軍長—許繼慎、第一師長 [illegible] 中央、第二師長曾炳生、第三師長彭鄂

△第七軍長—[illegible]、第六師長（未詳）第二十七師長劉正山、第四師長 [illegible]

◇第四方面軍　總司令　鄺繼勛

△第十六軍長孔荷寵、第七師長向永生、第八師長張啟、第九師長 [illegible]

△第二十五軍長黃公略、師長 [illegible]、師長胡日盛（第何師なるか不詳）

◇第五方面軍　總司令　[illegible]

△第十三軍長—[illegible]、第十四軍長—[illegible]、第十五軍長—黃中岳

◇第六方面軍　總司令　陳東山

△第五軍長—[illegible]、第十軍長—[illegible]、第十一軍長 [illegible]

以上であるが最近國民政府側發表によると第十二師長王良は [illegible] 飛行機の爆擊に中り負傷死し、同師長は林彪が兼任してゐると言ひ、第十五軍長 [illegible] 第六軍長李明瑞は殺されて [illegible]、第二十五軍長黃公略も飛行機の爆擊に中つて死し後任に任命せられたと言ふ記事もあるが眞否は不明である

明年度豫算編成に四大方針を嚴守

新規要求の容認は約十億圓の見込み

【東京十七日發電通】大藏省主計局では目下明年度豫算編成を急いでゐるが、十二億に及ばんとする新規要求に對しては査定に相當日子を要するものと見られてゐるが

一、新規事項の要求は眞に緊要已むを得ざるものに限る

二、滿洲事件費に就ては今後の情勢に應じ別途に考慮する

三、時局に對する緊急施設費は本年度豫算を基準として要求すること

四、各省は既定經費の節約を以て新規事業の財源に充てること

の四大方針を嚴守する筈であるが新規要求容認は陸海軍事業費六億七千二百萬圓を含む約十億圓に達する見込である、從つて明年度基本豫算を約十三億圓程度と見れば明年度豫算は二十三億圓に上るものと見られてゐる

新竹州の豫算 百萬圓增加

七年度實行豫算に比べて

要求額二百八十萬圓

【新竹電話】新竹州における昭和八年度豫算要求額は二百八十萬圓で、七年度の實行豫算に比し百萬圓の增加要求をなしてゐる、新規豫算としては蠶業五ケ年計畫、州立農業學校、農事試驗場の擴張、道路補修等であるが、如何にしてこの百萬圓をけづるかについて地方課にては苦心してゐる

俸給を出したくなくて 樞密院の增員に賛成せず

考査部官制の審議に惡影響か

【東京十七日發電通】樞密院に於ては同院の懸案たる顧問官二名の增員に付き政府と交渉してゐるが、内一名は近く正式決定を見るまでになつてゐる、樞密院側は補充問題と共に田中内閣以來の

懸案の顧問官二名の增員問題に就ても重大なる時局に際し政府の施政推進となるに從ひ樞府の職責も重きを加へるに至つた から何とか解決を圖つてその職責を全うしたいとの意向から内々政府と交渉してゐるが、政府は財政難の今日行政整理を極力行ひたい情勢で些かの俸給の增加さへしたくない方針で、政府は樞府に對し實現不可能の旨を洩らして居り、增員問題は今度も實現不可能と見られてゐる、之に對し

樞府側は政府が外務省の考査部新設、關東廳部局增設其他盛んに擴張するに不滿の意を持つてゐるからこの樞府の空氣は目下審議されてゐる考査部官制の審議に祟り惡影響となつて現はれるであらうと見られてゐる

蔣、汪の意見 一致せず

報告書に對して

【南京十六日發電通】リットン報告書に關する支那側の對策に就き蔣介石と協議を遂げた外交部長羅文幹は十六日午後一時二十分飛行機で歸京したが、午後四時から外交部にて外交特別委員會が開き蔣介石の意見に就き報告したが [illegible] 所あつた、而し [illegible] は十七日上海に赴き汪兆銘と會見し、リットン報告書に對する意見を纏くと謂つたが、羅文幹の口吻より察すれば蔣、汪兩者の意見には相當大なる開きがあつて特別外交委員會は曖昧の形となつて居り、結局支那政府の公式意見決定までには尙時日を要するものの如くである

朝日丸より（來電）

門司發後快晴にて愉快なる航海を續け十八日午前十一時三十分淮外著の豫定、池野東大教授、高木宮内書記官、鈴木二郎、川島清、木下新三郎其他諸氏乘船（十七日著無電）

その日その日

○

思想的に行詰りする者が續出して、兄弟が泣き親が泣き國家社會が泣く、不埒者めが——

○

極道へ迷ひ込み、親を分けて縋く [illegible] 何の得があるか、苦しんで惱んで果ては身を滅ぼすだけだ

○

社會改良への目標は正しい、然し非合法的な激越運動では決して望みは達せられない

○

市役所で無人の境を行く樣に我儘勝手な行動は進んでゆく

○

彼奴等の「死物狂ひの抵抗」も高が知れてる、結局引網にかかつた雜魚同樣の運命

○

汪兆銘、時の非なるを知り歐洲行きと決る、其の方が自分の爲にも支那の爲めにも結構

○

日佛同盟說を持ち出して痛に觸いてゐるのがある、ブランだ

○

全島産業組合大會で組合の氣勢があがる、結構だが同時に自己反省も必要

○

宮内省の社會事業視察が宮内省の視察日程に選ばれる、當事者の本懷思ふべしだ

○

行政部でも社會事業だけは勢力をかけて健全な發達に努めるが宜い、これぞポイントだ

火の鳥

(217)

加能作次郎作

石塚連畫

（石塚背遊監修）

誘惑（四）

併しその聲は、何となく四方を憚るやうな、小さな遠慮勝ちなものだつた。格子戸も開けず、外に立つたまましらしかつたが、兩夫は隣家の客かそれとも客ではなかつたかと一寸躊つて、つい返事を躊しつつたほどだつた。丁度お種が夜の用足しに出かけた後で彼一人の時だつたのだ。

「御免下さい。」

今度はやや大きくはつきりしてゐた。

「はい。」

兩夫は異樣に胸をときめかしながら、立つて玄關へ出て行つた。彼はその聲や調子で、それが誰であるかを察したが、でなくても、女客の訪問といふものは、それ自身挑む樣に愉快な感情で男の心をそそるものだつた。

志保子はコンチネントに居る時とは、別人のやうな地味な服裝をして、片手にすぼめた傘を逆に持ち、片手に小さな風呂敷包を携げて、格子戸の外に橫向きに立つてゐた。

「やあ………」

「………」

志保子はにつこりと、彼女獨特の艶めかしい笑顔で迎へながら、しとやかに會釋した。

「どうぞ……」

兩夫は玄關の疊の上に立つたまま迎へたが、氣がつくと、格子戸には錠がさしてあつたので、急いで土間に下り。

「女中が使に出かけたもんで、さして行つたんです、失禮々々。」

と言譯しながら、がちやり〳〵と錠を廻した。

「お客さんございません？」

志保子は半ば眼で伺つて、中へ入つた。そして兩夫に從つて奧の間に導かれると、改めて座蒲團の隅に手を突いて、如何にも改まつた他人行儀の態度で。

「突然お邪魔申上げて、本當に失禮でございました。」

などと言葉も丁寧に、固苦しく挨拶した。

兩夫は何か勝手が違ひ、調子も合はず應答にまごついた。そして暫らくの間、二人とも何から話し出していいかも分らず、同じやうに氣まり惡さうに默つて相對してゐたが、天氣のことや、旅行のことなど一つ二つ雜談してゐる中に、互ひに次第に寛いで行つた。

「併しよく來て吳れましたね。」

兩夫は或る區切へ來た時、改めてその好意を謝するやうに言つた。

「何だか、女だてらあんまり厚顔しい氣もしましたし、それに何よりも、御迷惑になつて惡るいからと思つたんですけれど……矢張り、あの、肚をおやめになつたんださうですか？」

と志保子は、それが氣になつて詫び旁來たのだといふ意味を、言外に含めながら確かめた。

「ええ、それは本當なんですが、……そんなこと誰に聞きました？」

「澁澤さんからでも……」

「いいえ、あの人はもうあれきり來ませんわ、けれども、昨晩、矢張りS・Sの方がお見えになりましたので。それとなく樣子を聞いて見ましたの。——先達て、御旅行先からお葉書を頂いた時、きつとさうでせうと、直覺的に感じたもんで、あんな手紙をさし上げたんですけれど、矢張り……私、本當にどうしたらいいか、申譯がなくて、申譯がなくて……」

志保子は手紙に書いたことを、改めて言葉で繰返しながら、心から詫るやうに言つた。

「いや、そりや全く違ひますよ。初からさう考へてゐたんで、あの事件と關係もないんだし、從つて君には少しも責任のないことですよ。だから、そんな心配なんか、決してしないやうにして頂戴へ」

と兩夫も眞面目になつて言つた。

秋から冬への

ぜんそく病

氣管支カタル

今から一番恐ろしい危險な時！

そして一番完全治療を要する時！

秋の初めから冬へかけての變化極りなき季節の氣候は喘息病にとりて最も恐ろしい困難な時期で喘息持ちの誰でもが必ず一度はゼイゼイの發作に惱まされ苦悶するものです。捨てゝかうなると醫師を招いて注射をしたり、吸入や [illegible] を用ひて今にも息が切れる樣な呼吸の困難から逃れる事でせう。併し此等の藥は皆强烈な刺戟藥で幾回も連服してゐると血管硬化症を起したり惡寒、[illegible] 其他の臟器を害するなどの副作用があつて却て身體を一層衰弱せしめ益々喘息の發作を引き起すやうになるから常用は出來ないのであります、そこで東西醫學界では此缺點を除かんと多年苦心研究の結果最近發明して到る處大好評を博しつつある喘息特效劑「スペロイン」といふ新藥を未知の患者に特に御試用を御勸めしたいのであります。そして此「スペロイン」は現代の喘息藥中最も優秀なるもので内服するだけで苦痛を緩解せしむる特效があり而も胃腸を害したり嘔吐を催さしめる等の副作用は絶對になく殊に内服藥なるが故家庭に於て安全治療し得らる

[illegible] 福岡市東花畑町 熊〇彌香殿 [illegible]

[illegible] 谷〇頼三殿 [illegible]

[illegible] 宮崎縣高鍋町 中〇平兵衞殿 [illegible]

[illegible] 大阪市東成區中本町 野口殿 [illegible]

ぜんそくに
スペロイン
苦痛は一服注射以上

（1）「スペロイン」を服用すると發作中でも迅速に吸收され呼吸器、心臟に移行しますそして注射同樣の作用を起し僅かの時間で苦痛を鎭靜せしめます

（2）「スペロイン」を服用すると呼吸が常道に復し心臟の機能が正常となり隨つて體力が强健になり自然に病魔の退治を來し多年の苦惱が忘れた樣になります

（3）「スペロイン」を服用すると氣管支腺の興奮が徐々に鎭靜しますから頑固のセキも鎭まりタンが切れて呼吸が樂になります

（4）「スペロイン」の效能はこれほど確かでありますが「モルヒネ」「ヘロイン」「アドレナリン」等の麻醉藥でなく且つ習慣性の無いものでありますから安心して連服が出來ます

實驗「スペロイン」の不思議な效作用は明確で凡ての醫學者より大なる讃辭を頂だいて居ます即ち拾數年來苦しみ拔けた喘息が僅かの日子で軟快を得た例があり其他多數の服用者が同樣の悅びを得た證狀が續々來て居り又た本舖へ直接來店せられて [illegible] の辭を述べられた人々もあります今其證狀の一二を御紹介までに公開します

鹿兒島縣 [illegible] 迫田〇哉殿

前略新聞にて喘息 [illegible]「スペロイン」の廣告を拜見致し早速三週分試驗的服用致し候處永年 [illegible] 僅一週間足らずして九分通り全快致し丸で生れ變つた樣に相成り [illegible]

價藥

六日分 一圓

十五日分 二圓 [illegible]

[illegible]

●「スペロイン」は各地有名藥店に取次されて居りますが若し品切の節は本舖へ御申込み下さい

發賣元 東亞藥園

大阪市天王寺區東平野町三丁目

電話 [illegible] 振替大阪 [illegible]

市内代理店 臺北市榮町 [illegible]

主力出動の隙を窺ひ
王德林軍一千が襲來
中隊長小島大尉も遂に戰死
主力引返して猛烈な弔合戰

【ハルビン十六日發聯合】東支東部線の我警備隊主力が匪賊討伐に出動した隙を窺ひ十五日午前二時半王德林の部下一千が來襲し來つたので殘留員極力防戰したが衆寡敵せず遂に中隊長小島大尉、田中特務曹長外兵二名戰死、重傷者十一名を出した、急報に接し引返した我主力は直にこれを追擊午後六時に至り敵は五十餘の死體を遺棄し潰走した

服部部隊堂々通化入城
領事館に日章旗輝く

【奉天十六日發聯合】新濱方面より通化を猛襲せる服部部隊は十六日午後堂々通化に入城した、皇軍通化入城の報に暴逆飽くなき義勇軍の爲め怨を呑んで其の血と汗の結晶たる同地を棄てて奉天に逃れ救恤金で辛うじて生活して居る鮮農一萬は手を取り合つて感激の涙にむせんで居る、去る五月興津副領事以下日鮮人四百名九死に一生を得て通化脱出して以來六月目始めて義勇軍のため滅茶滅茶にされた同地領事館跡に再び輝やかしく日章旗が飜へつた譯だ

匪賊、佳木斯に來襲
中井〇隊長等重傷

【ハルビン十六日發電通】十四日夜佳木斯に九百名の匪賊襲來し同地守備の我軍と交戰十五日午前二時まで約二晝夜に亙り激戰、中井〇隊長重傷を負ひ生命危篤の外戰死五、重輕傷十二名、敵の遺棄死體百餘に上つた

武裝移民佳木斯到着
直ちに我軍を應援

【ハルビン十六日發電通】第一回[illegible]武裝移民四百三十一名は兵[illegible]の佳木斯に十五日到着、直ちに[illegible]のため[illegible]部署に就いた

滿洲里の邦人全滅か
我が當局で取調べ中

【ハルビン十六日發電通】滿洲里における[illegible]のため監禁されてゐると傳へられた[illegible]滿洲里國境警備隊兵、小原特務機關長山崎領事夫妻及び[illegible]城内の邦人婦女子全部[illegible]のため殺害されたとの說傳へられ居るが、未だ確實なく我當局は取調べ中である、[illegible]勢力下にある白系露人は[illegible]さるとの說に同地方白系露人は大恐慌を呈してゐると

大刀會匪四百を
完全に掃蕩
吉敦線方面に於て

【奉天十六日發聯合】吉敦線方面の匪賊討伐中の我軍は十四日午後五時三十分杉松街の大刀會匪約四百名と[illegible]時餘に亙り大激戰の後、完全に掃蕩したが、我討伐隊の損害戰死三名、步兵大尉松本紹光以下七名負傷、匪賊の遺棄せる死體五十一、鹵獲多數で小銃十挺、野砲二門を鹵獲した

新竹鄕軍聯合分會の射擊會

【新竹電話】在鄕軍人新竹州聯合分會の射擊會は十七日午前八時半から牛埔山射場で舉行されたが、秋晴れの好天氣に各分會の射手來賓百數十名は名譽旗を得んものと花々しく[illegible]してゐる

三大貿易商、滿洲へ
轡を列べて進出
淺野先づ社員多數を送る

【大阪十七日發本社特電】日滿貿易は日滿輸出組合及輸入組合の設立[illegible]中小貿易商の活動振りも旺盛となる形となつたが、我國大手筋の一としてこの方面に進出すべく時期を狙つてゐた淺野は愈々機熟したものとして今回新京に出張所を開設する事に決し、本店代理店部長久我[illegible]氏を所長に任命し、本店、大阪支店等から多數の社員を送る事とし、一行は十八日出發する事になつた、尙同社は大連の進和洋行內なる出張所も擴張する等で建築材料や[illegible]貿易に力を注ぐ筈であるが、この形勢に鑑み三井、三菱等も 陣容を 一新して進出する手配をしてゐるので、愈々三大貿易商が轡を並べて日滿貿易に進出する形になつた譯である

最後的解決案
討議さる
日大紛爭解決の曙光

【東京十七日發電通】[illegible]日に亙る日大醫科の紛擾も解決の氣運濃くなり、十六日午後七時から評議員、交兄側、同窓生、學生の四者代表會議を開き左の如き最後的解決案を討議した

一、[illegible]解決案を[illegible]

一、額田科長の[illegible]辭任の形式に改め、同科顧問として就任すること

二、同科にて增額した五十圓の授業料及び設備改善のための寄附金は獨立會計として醫科設備改善のため使用すること

三、十月六日以後の學生の行動に就ては遺憾の意を表せしむ

尙同窓生及び學生側では不正手段に依り入學せるものありとの言辭を弄した二、三理事に對し辭職[illegible]要求のため事實無根を弁明せしむべしと強硬意見を吐いて居るが、結局解決案に落ち付くものと見られる

宮中の神嘗祭

【東京十七日發電通】新穀を伊勢神宮に奉獻し奉る神嘗祭當日宮中におかせられては午前十時より賢所に御祭典を行はせられ　天皇陛下には神宮御遙拜後賢所にて御親祭遊ばされ伊勢神宮には御差遣の勅使宮町祭典をして拜禮せしめられた

謝滿洲國答禮使
けさ神戸に上陸
岸壁からホテルまで
歡迎の人垣を作る

【神戸十七日發本社特電】我が國民の待ち焦れた滿洲國特使謝介石氏は令息及新鮮の氣に滿ちた少壯官吏十五名を隨員として日本を訪れた、この日阪神地方は秋空高く晴れて微風だになく絕好の歡迎日和である、午前六時滿洲國旗を飜へしたサラル丸が港外に姿を現はすや、花火を打上げ滿洲國旗を手にした官民有力者、在鄕軍人、靑年團、婦人會、處女會員、學生生徒等は海岸通よりオリエンタルホテルに至る沿道に堵列して今や遲しと待受ける、かくて[illegible]に着くや白根知事、黑瀨市長、久保寺[illegible]長らはサルンにて歡迎の挨拶を交し、一行は八時半下船、オリエンタルホテルに入つた、[illegible]記者團に對し謝特使は感激の面持で次の如く語つた

我國の滿洲國承認答禮使としてやつて來ましたが、只今は坊城式部官から手厚い御待遇を受け誠に感激してゐます、滿洲國は建設以來總ゆる方面において貴國朝野の援助を受け、先づ承認された事は大國の[illegible]を示すもので東洋平和のために喜びに堪へません日本はその國運の隆々たる[illegible]

我等の範

とせねばならないところである、日本へは二十三年振りであるが、今回は單に答禮使として重大なる使命があるから之をはたして直ちに歸國するつもりであるが、この次には三、四ケ月のゆつくりした日程で視察に來たいと思つてゐる

臺灣を出て
早や三十年
是非一度歸りたい
本社記者の問に答ふ

[illegible]は「臺灣へ[illegible]る機會は作れないだらうか」の記者の問ひに對し

臺灣へは是非一度歸りたいと思つてゐる、臺灣を出てからかれこれ三十年になるが未だに知己はたくさんある、御社[illegible]氏とも交通をし交際をしてゐる、どうか貴紙を通して、所知の方は勿論臺灣の皆さんによろしく願ひたい

橋頭高く

滿洲國旗を[illegible]

斬られた意趣と
繩張り爭ひ
基隆で老鰻の刃傷

【基隆電話】十六日午後九時基隆市[illegible]町[illegible]組合[illegible]前で二名の[illegible]が[illegible]刃物をもつて基隆砂町一の七林[illegible]（二〇）の[illegible]其他十數ケ所を滅多斬にし瀕死の重傷を負はせて逃亡したこの急報により基隆署より係員がかけつけ取調べの結果、加害者は玉田町三の一余朝坤（二三）及通稱[illegible]の兩名と判明、被害者を基隆醫院に擔ぎ込むと同時に非常線をはつて搜査につとめたが未だ逮捕に至らない、原因はかつて余が被害者林から斬られた事のある意趣晴らしと老鰻同志の繩張爭ひからである

直取組合贊成者
僅かに五店
幹部も拍子拔け
十六日夜創立打合

【基隆電話】[illegible]ひ廢れた基隆運送業者の唯一の緩和策として直取組合の計畫を立ててゐた事は既報の通りであるが去る十五日午後六時から[illegible]上に組合創立に關する協議會を開催した、全會員三十九名の內召集したもの二十四名、內出席二十一名、直取組合は四社に對し十噸以上の 直取を 許して貰ふと言ふのであるが、加盟豫定二十七店の中贊成したもの僅かに五店であつた、この豫想以上の不熱心さには幹部も拍子拔けの態であつたが若し船會社が承認して擔保金の差出しを迫るならばこれを受諾し五店だけでも擔保金差出しの可能性ある店のみで直取組合を組織する事となり、改めて船會社への交涉をする事となつたが、船會社が 承認す るか否かは疑問である、即ち木材直取組合は一社に對し一千五百圓の擔保金差出しを迫られてゐるので船會社四社で六千圓加盟店六軒として一店どうしても一千圓の資金調達が必要であつて各店の直取數量は同一でなくその上一店一千圓の調達は到底困難なのでこの木材直取組合の組織は不可能である、更に運送業者間には 委員長 田尻氏に對する反對の聲が猛然にあがり[illegible]會議上においても大部分はアンチ田尻の態度を明かにしたとの事であるが運送業者に同情するものは何れもこの不統制さをいらだたしげに眺めてゐる

早大生間に
赤色組織
卅餘名を檢舉

【東京十七日發電通】早稻田大學學生間に赤色組織の結社運動が續けられてゐること警視廳特高部の探知する所となり、數日前より[illegible]部が主任となり學生三十餘名[illegible]

國粹社會黨の
行列に發砲
社會主義黨が
死傷者廿四名

【ウインナ十六日發電通】本日國粹社會黨員が列を組んで市中行列進行中、社會主義黨の地方支部門前に差かかるや、社會主義黨員は右行列に向つて數十發發砲し、即死者四名（國粹社會黨員三名、警官一名）負傷者約二十名を出したので警官隊は直ちに社會主義黨支部を襲ひ黨員四十五名を檢擧し武器彈藥を押收した

臺北愛市會の
政談演說會

臺北愛市會では豫て計畫中の政治結社の手續も終了し、愈々成立したので創立記念の爲め十八日午後六時から榮座で時局批判政談演說會を開催する（傍聽無料）

酒、煙草景品附
年末年始大賣出し
實行方法を決定

專賣局直轄區域內に於ける酒及び煙草の小賣人聯合會にては十四日午後一時より同局從業員倶樂部に於て開會、第二回の年末年始聯合景品附き賣出しの事に付き集會を催したが、出席者は藤田、村井[illegible]聯合會長其の他各役員並に近藤、郭[illegible]の三相談役等十三名、局側よりは酒部より坂[illegible]、阿久津の兩書記之に[illegible]郭廷俊氏座長席に著き種々意見の交換を爲した結果、大體左の仕組に依つて舉行することに決定した

一、期間　本年十二月一日より明年一月三十一日迄

一、景品券　賣上高金五十錢毎に一枚を發行

一、景品　特等金千圓一本以下五十錢まで

右主催者の名前は臺北年末年始酒煙草大賣出聯合會であるが、此の仕組は局直轄區域內全部に共通することは昨年と同じである、尙當日此の大賣出聯合會役員即ち實行委員として郭座長より左の諸氏を指名し午後四時散會した

會長　石原玉意、副會長　村井勇吉、會計主任　堀千枝太郎、監査主任　藤田源次郎、宣傳主任　村井勇吉、抽籤係主任　伊田長[illegible]、地方係主任　吳金水、外交係主任　石原玉意

相談役　近藤勝次郎、阿東[illegible]、谷河梅人、郭廷俊、[illegible]

『アジアを憶ふ』
講演會盛況

日本へ來るアジアの留學生のためアジア會館建設を目論んで渡臺した平岡女史の『アジアを憶ふ』講演會は十六日午後七時から臺北樺山小學校講堂で開かれた聽衆約四百名、井上重人氏は此の日怪我をし繃帶してゐながら特に出席して開會の辭を述べ、平岡女史の尊い事業と女史の人物とを紹介し、大澤貞吉氏は「有色人種の運命」と題し皮膚の色に依つて人類としての運命に大なる相違ある不合理をあげ有色人種のチャンピョンとして個人にガンヂイあり、國家に日本ありと說き、特に日滿支黃色人種の自覺を促し、最後に平岡女史はアジアより東京へ集まつて來た各地の留學生中自分の學寮に入れた者につき過去十年の經驗を說き、學資や就職口等に付ても面倒を見つつ奮闘してゐる實情その他貴い社會的經驗や實例をあげ是等留學生を慈しみ日本青年と握手させることが東洋平和の根本を培ふものであると論じ盛會裡に午後九時散會した

ウエルカム

▲銀行ギャングは西藏米才だ（大和魂）▲大學生上個か數枚の番號を所有したゝめと申されるがそんな風で官職が勤まるか（良民）▲不可侵條約とはどんな條約ですか（ケイ生）▲互ひに侵略しないと約束する條約のことです（係）▲淡南の某未亡人さん〇力增進秘藥エビと酒の調合法公開[illegible]（私設中山）▲エロ事件の退職者後任には慎重な選任を願ふ（インテリルンペン代表）▲大稻埕保甲[illegible]選手上臺北市の名譽のため是非優勝旗をとつて下さい（北街生）▲コックの會を作るとて寄附金を集めてゐるものあり（深疑生）▲陽三郎の高女設置の問題はどうなつたのか（疑問生）▲內臺融和の折柄まだ本島人の入浴お斷りの掲示板を見る（辺悲生）▲トロメハルヲ様の帽子[illegible]しあり（三高女バザー部）▲自轉車一七三五二置き忘れあり、臺北郵便局（[illegible]）

天氣概況（十七日）

本島は相變らず基隆が曇りで他は晴れの好天氣であります

▲天氣豫報（十八日）

一區（北部）　東の和風晴れ後曇り

二區（東部）　北の和風晴れ

三區（西部）（南部）　東の和風晴れ

臺北地方　東の和風晴れ

（十八日）

	基隆 滿潮	基隆 滿潮	基隆 干潮	基隆 干潮	淡水 滿潮	淡水 滿潮	淡水 干潮	淡水 干潮
	前	後	前	後	前	後	前	後
	〇二〇	一一〇	一一六	六四〇	〇五五	八四〇	四四五	五〇五

更生の羽衣會館
本月下旬に開館式
內地からダンサーを移入
同聲倶樂部は來月上旬

羽衣會館
HAGOROMO KAIKAN

十二日許可の指令を受けた臺北のダンスホール羽衣會館と同聲倶樂部は、目下大急ぎで內部の改造その他の準備を進めてゐる、西門町の 羽衣會館 は、許可條件たる外部への防音裝置に就いて完全な設備をなす事となつたが、附近者田醫院側は中間の廊下を挾んで二重窓を作り既に完成してゐるので開場許可と同時に正面通路に面した窓を全部二重ガラスとすべく工事を進めてゐる、右の工事竣功と共に盛大な開館式を擧げ關係各方面の人々を招待して開館の披露をなす筈であるが、開館に引續いてダンスホールを開業する豫定で開館式は本月下旬となる見込である、ダンスホールの華となるべき ダンサー は島內と內地から採用する方針で島內の分は目下銓衡中であり內地からの採用に就いては同館の經營者が去る十四日出發したが各地で銓衡の上取取す十數名を採用して開館式までに到着する事になつてゐるから遲からず臺北にも華やかな一名物が現出するであらう、一方大稻埕の同聲倶樂部では許可前一時工事を差控へてゐたが許可決定と同時に工事を取急ぎ、從來のホールに內部 大改造を 加へてゐるがこの方は羽衣會館より少しく遲れて開業は早くて來月上旬頃となる豫定である同聲倶樂部でも島內と內地からダンサーを募集する方針であるが工事が未だ完成してゐないし具體的には決定してゐないやりである（寫眞上は羽衣會館のホール、下右は全景、下左は入口の照明）

專賣特許
脚氣と榮養に
アベリー
全國著名藥店に販賣す
詳細說明書進呈
粉末アベリー
液狀アベリー
錠劑アベリー
注射用アベリー

淋病
プラオシン
ケンゴール
治療と性病豫防に絕對無敵
本劑は、[illegible]多數の患者に[illegible]
日東藥化學研究所

●頭痛にノーシン●

頑固
慢性
ぢ疾に惱む方に
お奬めしたい內服新治療劑
[illegible]

生徒募集　當十一月十六日夜間部十日開始
活動寫眞應用自動車解說フイルム（全十五卷）
公認東洋自動車[illegible]所

金言マッチ
口がたく
マッチ

月やく下し
流經秘藥博士ドクトルの證明付
キキメ最
安全流下絕對
木場ときい
[illegible]

鑛山探用極板
ラヂオ用極板
大阪市北區[illegible]
サン電池製作所

續殘月譜（19）

志乃田迪司作
清水三重三畫

夜の客（五）

「蔦さ——」

此の時、庭先から鋭い聲が飛んだ。

「あ？」

と見ると、北斎に、お谷が、緊張した顔で立つて居る。

「おお、大變だぜ」

「來たの？熊野が——」

「らしいよ」

すると、お谷が、寢物の裾を取つた。

「どうするんだい」

お谷は、きりく〜つと眉をつり上げた。

「卑怯だ、卑怯な奴！此處の旦那さまに、迷惑をかけてはすまないから、あたしが出てやる」

「さうだ、いい所へ氣が付いた。姐御さえ踊つてくれれば、又何はないよ」

「何を云ふのさ！」

お谷は、蔦さを恐い眼で見て。

「いつて、あたしが踊ると云つた？」

「だつて、いま、あたしが出る！と云つたぢやないかに」

蔦さ、短か、たぢく〜である。

「ほほ、撒違ひしてもらひますまいね、あたしが出ると云つたのは喧嘩に出ると云つたのさ」

「喧嘩に——」

「さうさ、あの頭音の奴に食ひついてやるのさ」

「そ、そんなに騒ぎ立ててくれるなつて大將は云つたぜ」

「蔦さ、これが默つて見て居られると云ふのかい、ふん、ユビ萬の旗に——」

「な、何だと」

「いいから、貸ておくれ」

「金なんか、ないさ」

「金」

吐き出すやうに、お谷は云つた。

「誰が、こんな時に、金なんか貸せと云ふものかい、刀だよ、刀」

「刀？」

蔦さが、びくりとした。

「斬ると云ふのかい」

「あたりまへさ」

「そいつは、恐い脇見だぜ、人を殺せば、その脈ぢや濟まねえ」

「いつてことよ、あたしが斬るのだから、誰にだつて、迷惑なんか、かけるものかね」

「呪か——」

と蔦さ、退りを見越して。

「刀がない」

「旦那さまが持つていらつしたのかい？」

「へん、よしてくれ、大將はな、刀で鍛冶しなくつたつて、匹腕でやらあ」

「それだつ！」

お谷は、飛び上らんばかりにして。

「だから、あたしが、こんなに——」

と構へた。

「姐御々々」

裏口から、騒しく、千一が、やつて來た。向ふ鉢巻、樫を持つてる。

「どいつだ、押し寄せて來やがつた奴は？」

「へん、何だ、そのざまあ！」

蔦さが云つた。

「あつちの化延は片附いたかい」

「仕事も我もあるけえ、此の千一は朝から晩迄、なぐり飛ばされた熊野の奴等だ、こつちが仕返しだ」

「へん、御大層なことを云つてやがらあ」

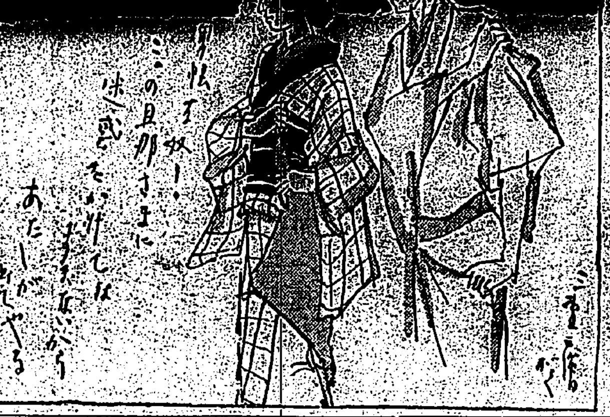
と、蔦さが云つた時だつた。

「おい！開けろ」

と聲がした。

耳を澄すと、戸外は何だか賑かだ。

[redacted]


卑怯な奴—！
この旦那さまに
迷惑をかけてはすまないから
あたしが出る
三重三

新映畫紹介

銀幕に秋を見る（上）

中山侑

九月は、ほとんど雨の中にすぎた。雨が止ると俄にヒシヒシと秋冷を感じる、都會の騒音のどこかにも寂しい季節の声がひゞかする、映畫館の椅子に腰掛けて、ぼんやりと縦筋を眺めやる僕にも、やはり秋らしい感傷が忍び寄る 今日、断訴る三つの映畫は、三つながら、そんな秋らしい感傷に溺ちてゐるのも、なつかしい

A 宵の光（獨逸、ゾオカル映畫社）

水晶の産地として名高い、ドロミテ山岳地方の一寒村に傳はる傳說だ、朝、晝、夕の祈禱に鳴る古びた教會の鐘の音のほかには、物音一つしない様な平和な村に、何時頃からか傳へられた不思議があつた、それは満月の夜になると、モンテクリステロの破碎の頂きに、青白い光が表はれるのだ、それを見た村の若者は、戀人となく、満月の夜の破碎へと誘はれて、その儘に溺たい骸となつて歸つて來た、その光は「宵の光」として村人から恐れられた

×

その山賊に、ユンタと言ふ娘が住んでゐた、ユンタは山猫の様に荒つぽい、そして誰の子だともわからない、村人は、彼の女は魔女であるとして、そして「宵の光」の秘密は、満月の夜になると彼の女が「宵の光」の崖のほとりに見られるからである。

伯林から來た若い畫家ヴイゴーは、村人の物語りを聞き、ユンタの美しい姿を見、そしてモンテクリステロの破碎を覗いて、何かしら好奇の心を誘はれた

×

村人の恐れる満月の夜が來た、家々は、月光の溢れるのを恐れる様に硬く窓扉を閉してゐる、月は天心を過ぎて、モンテクリステロの頂きに光を投げてゐた。そこからは、不思議青い光が閃き出した ヴイゴウは、それを目撃したのだ しかも、彼は見るのだつた、屹立する断崖に沿つて、ユンタが一人その頂きへと登つて行くのを、ヴイゴウは、憑かれた人の様になつてその後を追つた

×

頂上に、ヴイゴーの見たものは何であつたら、それは一つの大きな水晶の洞であつた、月光を受けて、大小様々の水晶が色美しく輝いてゐた、すると、その中に、ユンタは一人憑かれた者の様に蹲りながら、呆然として歌聲に聞る思ひであつた

×

山を下りたヴイゴウは、宵の光の正體は、水晶の洞であること、そして、ユンタは魔女でなく、その水晶の洞を愛してゐる女にすぎないのである事を村人に告げるのだつた。水晶は一夜にして取り去られ、それは都會から來た利慾の奴隷の手に蹂躙されてしまつた、ヴイゴウは、自分がユンタの爲めにした事を、悪いことであるとして疑はなかつた、併し明くる朝、モンテクリステロの崖下に、彼は、いたましくも自らの唯一の美しい寶を奪はれたユンタの悲しい骸を見なければならなかつた

×

レニ・リーフエンスタアル女史の監督であり主演である。映畫は美しさに溢きてゐる。今までに、之程までに美しい映畫が、あつたであらうか、ロマンテイツクな幽[illegible]材に適はしい、素朴なる恋に美化された、悲劇の世界である。之は此の二つの詩であり、しかもその題材に見る取実派風な、藝術至上主義的なものへ對する辯護は、あまりにも機械主義的であり、頹廢的である、末梢的である、現代世界映畫への二つの鳳刺だとさへ言へるのだ

×

水晶の美に、飽くまでも一人のみに耽された欲ひに滿足するユンタと、水晶を見ることによつて、直ちに利慾の感情に捉はれた都會人であるヴイゴウとの、氣持の上の相違は、現代社會、藝術に於ける何かを暗示してゐる 撮影はハンス・シュネエベルガア（九一一八、松竹座）

B デリシヤス（フオツクス映畫）

第七天國、街の天使以來のゲイナアとフアレルである、トオキイになつてからは、三度目の顔合せであるか、益々サイレント時代の成功から遠去かつて行く事は否まれない、調子の低い、甘く言へば俗つぽい映畫、いくら悪い男にしろ、ないにしろ、いつ迄もこんな映畫を見て感激ばかりしてゐないのだ

×

脚色はデヴイツド・バトラアであるが、ウブアの「ガソリンボーイ三人組」式のオペレツタ的形式の粗雑な模倣は、あまりにも安つぽすぎるのである、音樂にガーシユウイン兄弟の援助を得てゐるが、バトラアは飽くまでも監督として映畫の[illegible]を圖るべき事を忘れて、一寸と粗雑した映畫を作り上げてゐる、ストリイのたどたどしさなぞまことに素人臭いのである

蘇格蘭生れの貧乏娘ヒザーは亞米利加にある伯父を訪ねて大西洋を渡つてゐる時、同じく亞米利加へ歸る金持の息子ラリイ・ボーモンと會ふのである、而し船が亞米利加へ着いた時、ヒザーの伯父は死んでゐたので、孤兒であるヒザーは上陸を許されない、併し、ヒザーは官憲の眼を掠めて上陸し、ラリイの後を追ふのである、併しラリイには許婚があつた、ヒザーはせめて、曲藝團に身を投ずる、併し、ラリイは飽くまでも、ヒザーを愛して、ヒザーが亞米利加を棄てて故國へ歸らうとする日、はるばる彼の女を追つて來る

×

ラリイが、船に着いてヒザーの手を握つた時、船は港をあとにした、それは、二人の新婚旅行となるわけだ（九、二三武蔵野館）（終）

新興キネマ時代劇部超特作

明暗三世相

原作……直木三十五
脚色……八尋不二
監督……松田定次

平部久馬……河津清三郎
兄　久藏……阪東扇太郎
弟　久伍……木村正二郎
父　六藏……東　良之助
神吉修作……吉原寺　光
神吉老人……林　誠太郎
娘　小房……森律　園子
小栗上野介……葛間　榮
同妾お翠……鈴木　澄子
松平容保……小島　洋々
神吉老人妻……小池　春江

（梗概）——元治元年幕府の威信全く地に墜ちて、長州に伐つて放たれたる倒幕の叫びは燎原の火の如く全國に燃え拡がつた、時に揺がんとする徳川の大厦を支ふるもの江戸に小栗上野介、京に松平容保あるのみ、この徳川方の大立物容保の會津藩に雜賀の三人兄弟がある、長兄久藏は忠義貫通の士だが、次兄久馬は豪放酒落自ら進んで江戸の旗本平部家へ養子となり放縦な生活をしてゐた、末弟久伍はその性格らしい熱情を傾けて[illegible]を海を隔てて佐渡島に弃る時、彼のみは飛り斷千斷獄の志を秘めてゐた、久伍の許婚小房に江戸脱の久伍との縁談の日取りを極めるべく父母の言をうけて急ぎ歸國せよと手紙を出したのであるが、其の手紙の着く少し前、久伍は同志と事論し過つて殺害し、逐電するの止むなきに至つた、彼は脱藩たる追捕の手を逃れて小房に一目會ふべく姿をかへて會津へ潜入するのであつた、其頃久馬は偶然にも陥家の小栗上野介の妾お翠を救うて相知る事となつた、また長兄久藏は京都守護職たる主君容保に從つて京に在つたが、久伍不孝の故を以つて謹慎の身となつた、時に七月、長兵は大軍を擧げて京に迫り怒濤の如く押し寄せた、京へ出て來た久伍は桂小五郎の忍藤三郎と知つて長兵に加はり、蛤御門の戰ひに臨んだのであるが、一方謹慎中の久藏も又槍をとつて起ち、砲火の中に白刃を取つて相對したので、闘はずも血を分けた兄弟が[illegible]ある、同時に又久伍を兄の仇と狙ふ小栗家之進あり、又妹小房のため久伍を抹けんとする神吉修作あり、主義と思想と、義理と戀愛の炎は劍火のそれよりも激しく渦を巻くのである——（前篇終り）（寫眞鈴木澄子、河津清三郎）

臺日俚謠

△降るな秋雨月夜で欲しや君と逢はれる夜ぢやもの　迷迷　伊地知

△秋は夜長と世人は云へど逢へば短かく夜は明けぬ　臺北　破地男

△心まつ燃身はきりく〜す野も萩も[illegible]しい秋の松　臺南　鳴月

△風に甘へてゐたのは昨日今日の花は手取者　新竹　かしく

○妖狩山さへ逢はせて呉ぬ明の鐘さよ上　臺北　無常

（評）どこか物足らぬ感じにするも捨て難い味あり

選者、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

公開欄

本欄は讀者の自由發表機關なり▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

支店長と旅館の女中事件

南海生

◇某保險會社の臺北支店長、法學士、四十一歲、月收六百圓は妻子を内地に殘して單身赴任した 斯中に出張して旅館の女中と出來合ひ花柳病に罹つて專心治療中内地から妻君がやつて來た。夫の不始末を知つた妻君はカンカンに立腹した。妻のヒステリーに手を焼いてゐる夫君は妻の機嫌を取るべく女中の夜襲を受けたと弁解した。この弁解は妻のヒステリーを治するは餘りに拙劣であつた。そんな不都合な女中を其の儘に若し置いては公安に害ありと考へた女子大學出の"君は嫌やがる夫君を引張つて其の旅館に押し掛けサンく〜女中を締め付けた上夫の治療費六十圓を女中に支拂へと要求した

◇此君の嫉妬に恐れを爲し且支店長の窮狀に同情した女中は支店長が後日ドウにか始末してくれるものと信じて妻君の云ふが儘に其の金を支拂つた。妻君は親の仇を取つた様に喜んで引揚げた。この事實は其の儘上演して立派な二幕物の喜劇である。ところがこの喜劇の三幕目が臺北警察の人達によつて恐るべき悲劇として上演された

◇支店長夫婦は恐喝罪として臺北署に拘引された。而も本島の某會社の主なる官民を招待して盛宴を張るべく豫定した其の日に拘引された。支店長は其の事件を共にして事務の澁滯する爲取調の延期を乞うたが許されなかつた。新聞紙は殺人犯でも捕獲された様に大袈裟に書き立てた。或る新聞紙は支店長夫婦が拘引されて臺北署へ下車した所をパチンとやつて寫眞版入り大活字見出しで書き立てた

◇吾々はこの事實に直面して深く考へさせられた。事實を洞察する餘力のない下級××……（以下カツト）吾々は何時ドンナ間違から一警察官の命令に依つて引張られるか知れぬと思ふ時肌に粟を生ずる。その二はかかる事件に就て新聞紙はこんな大袈裟な記事を掲げて差支ないかと云ふことである。事實の眞相とか個人の名譽とかについて社會に今少し反省する要はあるまいか。

白蓮女史の半生史

入江プロ「白蓮」の配役追加

入江プロでは新に木村恵吾監督で「白蓮」に着手したが、[illegible]界の[illegible]から筑紫の女王に轉身し生けるる[illegible]としてゐる[illegible]、遂に大膽にも山ゼネストを契機として、筑紫御殿を脱出して愛人の胸に飛込んだ白蓮女史の半生を描けるもので左の如き配役追加があつた。

[illegible]長男、和歌、若菜博士（長田秀川）楠本要（木村潤子）筒柳女史（満川智子）

日本生命の保險金分割拂開始

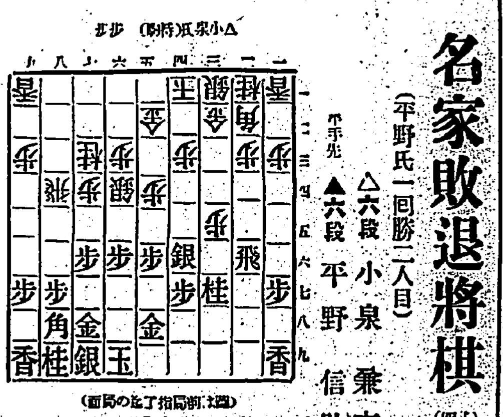
日本生命保險會社では主務省の認可を得て十日から保險金の分割拂を實施することとなつた、粒々辛苦の結晶たる貴重なる保險金の浪費散逸を防ぎ、而も確實なる投資の利益をも加へて之を毎年分割して支拂ひ、生命保險本來の使命を全うせしむると云ふのが特約の趣旨である、この方法は保險契約者の申出により保險金の全部又は一部にして金二千圓を下らざる金額に就て特約を締結するもので本特約による保險金年金支拂は年四分の複利に基く計算になつて居り運用利率が年四分以上となる場合は追加利息を支拂ふことゝしその利率を毎年公示するさうで頗る時宜に適した便法である

名家敗退將棋（四）

（平野氏一回勝二人目）

△六段　小泉　兼吉
▲六段　平野　信助
平手先

△小泉氏（持駒）歩歩



（四）前局指了迄の局面

▲平野氏（持駒）歩

△四四角▲四五銀△三三角▲一六歩△二二銀▲六八銀△七五歩▲六七銀△七六歩▲同銀

▲小泉六段曰く　四四角は深く讀みました五五歩と突く頃は飛八四に居るだけによろしくない實は敵の六六歩は意外でした

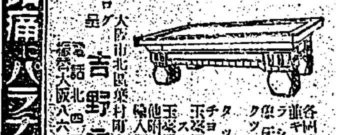
▲平野六段曰く　一六歩は辛い手で閉口した此處で後手を引く樣では前の六六歩は甚だ面白くなかつた

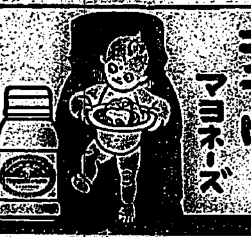
▲小泉六段曰く　二二銀と締つて置けば敵飛先の後ぎは付きます歩切となつてゐるので努力すれば相當面白い變化が出來ました

▲平野六段曰く　六八銀五四銀と歩を取る手もあつたが七五歩と利かされ敵が活用が出來て不利を受ける

▲小泉六段曰く　七六歩に取込んで置けば敵の形が亂れる私としては急がずに飛と銀との協力が必要で有る

▲大崎八段講評　小泉君の四四角の出は好手で深く讀んでゐる四五銀三三角三四銀なれば一五角二七飛三六歩六五歩同桂一一角成三七角成で惨勢である兩者はよく變化を味ふべきである次に七五歩の仕掛けに頑溜で速逃しては敵に六七銀と締られて手堅くなる





臺日案内

料金　三行　五十錢　五行　七十五錢　十行　一圓四十錢　十五行以上　[illegible]

寫眞　昭和寫眞館　曜不用　ピアノ目錄　紙布何んでも寫せる　臺北[illegible]

樂器　パテー全島代理店　臺北市榮町　[illegible]

山葉オルガン　臺北市新起町　[illegible]樂器商會

高等理髪　江上理髪館　臺北京町二　電二〇二番

旅館　宿泊休憩　[illegible]

紙文房具　小塚支店　臺北市京町一丁目　電一〇二七

染物洗張　あらひはりイー均一

電話開通宣傳　丸本染工場　臺北市本町二　電四三八

雜件　和田はメガネ專門　臺北本局前南通り電話四一〇五

最新優秀玉突臺　各種式玉突臺各種　ラシヤ各種　キユー各種　クツシヨン各種　ゴム各種　チヨーク各種　タツプ各種　玉突用品一式　スレート石　其他附屬品製作修理　カタログ呈　大阪市北區菅原町六五番地　吉野商店　電話北四五〇　振替大阪八六七五六

頭痛にハラヂウム　ドンなひどい頭痛もツケたら直ぐキク論より證據効果——テキメン　新發見（頭痛ぬり藥）　今は頭痛膏やら——淘汰！　文化的——ハラヂウム！　大阪市西區本町　岩岡醫藥研究所

美眼と健眼に　八ミール

S—35

キユーピーマヨネーズ　秋晴れの行樂に　毎日のお食膳に

御出産の御準備に……　シツカロール　和光堂

S—35

安全排虫薬　何より優る　マクニン錠　三十錠　七十五錢　一百三十五錢

日本はマクニン・デー　虫下し

健康へのテロであります兒童である蛔虫は飲食物に紛れて潜入する——故に時々マクニンで體内探索一網打盡が肝要

お子達には藥菓子　マクニンゼリ　二十個　五十錢　一圓　二圓

小冊子「恐ろしい蛔虫」お申越次第進呈

M—87

株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町二

美髪の精　養毛の素　カモ美容ポマード　大阪　石津製

サンキユー　[illegible]　大和ゴム

外用痔疾藥（要附集合劑）　痔に　[illegible]

試藥進呈　ナンオーの效果の偉大さを立證するため新登錄入用の方に限り試藥進呈

皮膚病と　ナンオー

在來のありふれた痔の藥と異り[illegible]

主治病名　痔核　痔出血　脱肛　痔瘻　裂肛

代理店　[illegible]大藥房　代理店　山陽堂藥舖

鎭痛消炎　巴布劑　濕布に優る

感冒、肋膜炎、神經痛、肩凝、腰痛、打撲痛、捻挫等に應用し優秀なる效果を收む

價格低廉　一〇〇瓦　五〇瓦　二〇瓦

（全國知名藥店にあり）

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店　製造元　[illegible]

32—45（0）

これは、今トテも大流行、大評判の仁丹の『滿洲容器』です。滿洲と日本の架け橋と、満洲で働ける兵隊さんを、共に忘れない爲めこの滿洲容器を、どうぞ御携帯下さい

我が同胞の各位

仁丹滿洲容器　營業部

滿洲容器　精巧なる仁丹入れ　滿洲の國旗五彩を取り　赤　青　白　黒　黄

赤の小粒　滿洲容器、ハツピー容器　井錢包に添附

御買上一個毎、即座に　C賞景品と　A賞B賞の　抽籤券を呈上

A賞　クローム側腕時計　壹千個
B賞　パイロット萬年筆　參千個
C賞　外に漏れなく即座に　仁丹粉歯磨壹個進呈

福引

漢文臺灣日日新報

明年度豫算多約二十三億
基準豫算約十三億
新規要求約十二億

十七日東京電。大藏省主計局。目下急編明年度豫算。然新規要求。且及十二億。查定要相當日子。如左四大方針。合難嚴守。
一、新規事項要求。限眞緊要不得已者。
二、滿洲事件費。應今後情勢。別途詮議。
三、對時局之應急施設費。本年度豫算爲基準要求之。
四、各省以既定經費節約所得。充爲新規事業之財源。
新規要求合計。自陸海軍事費六億七千二百萬圓始。計約十億圓。明年度基準豫算。約十三億圓。則明年度豫算。計爲二十三億圓云。

國府對律敦報告書
蔣汪意見不洽
羅外長正奔走不易決定

十六日南京電。律敦報告書所關。中國對策。外交總長羅文幹氏。既赴漢口。與蔣介石氏協議。十六日午後零時二十分。乘飛行機歸京。午後四時。在外交部開外交特別委員會。諮蔣氏意見。總長又擬十七日。更赴上海。會汪兆銘氏。聽取意見。然察總長口吻。蔣汪意見。大相逕庭。特別外交委員會。居間不易。結局中國政府公式意見決定。尙要時日云。

日大醫科紛擾
討議解決案
解決有望

十七日東京電。日大醫科紛擾。去旬日紛擾。勢且解決。十六日午後七時。開教授父兄同窓生學生四者代表會議。討議最後解決案如左。
一、額田科長辭免。辭令取消。改爲辭任形式。川島醫科顧問。
二、醫科增五十圓授業料。及爲設備改善之寄附金。作獨立會計。用之於醫科設備改善之途。
三、十月六日以後。理事行動。使表遺憾之意。又同窓生及學生。叶露强硬意見。欲二三理事。即室入學。有用不正手段者。使之摘明事實根據。以保全醫科之名譽。結局照該解決案而行云。

中外要電

航空六士想被殺害

十六日東京電。去九月二十七日。乘飛行機。由滿洲里赴齊齊哈爾途中。因機關故障。在碾子山不時着陸之參謀本部附渡邊秀人少佐。井上辰雄大尉。嶋目其良大尉機操士。板倉靖雄大尉機操士。岩村勇次氏之安否。陸軍當局。以此等六名。想全部被殺害。[illegible]。

馬將軍出席理事會

十五日壽府電。聯盟理事會議延會。訂二十五日開會。來十一月十四日起至二十一日之理事會。審議律敦報告書前。決議招請右報告書作製者律敦卿。戈諾爾中將。歐乡邦黎伯。修禮博士。及馬可少將五委員。作該報告書審議必要質問。及受報告。聯盟對於馬可將軍之理事會出席。不知美國政府出以如何態度。以多大興味觀測之。

政局前途可以樂觀

東京消息。政府來年度豫算編成。目下在大藏省折衝。政友會。本諸前議會衆議院之決議。極言政府三個年計畫之寬緩。主張短縮。貴族院。所料如左。此非常危機之原因。非一朝夕而伏。其應急策與其拙速。不如巧遲。即十分研究。政府國民相與努力。以達最後之目的。不須如政友會所主張。短縮爲二年。又富裕階級增稅。理論固可。實際上難收效。不如照高橋藏相之方針。實行公債政策。待他日經濟界回復。諸以稅制改革。要之。來年度豫算。爲非常時豫算。其額浩繁。政府縱受非難。得過難關。一面對國際聯盟。來國必要一致。不可內爭。政局前途可樂觀云。

審議機關考查米穀

大日本米穀會。去四月在名古屋。第二十五回大會。決議設米專賣統制所關調查機關。爾來著著準備。訂來二十一、二兩日。在東京會館。開委員會。舉阪谷男。爲委員長。以渡邊鐵藏博士潤之任。河津暹博士以下二十名爲委員。考查米穀政策。及米穀專賣之可否云。

謝總長發表聲明書

門司消息。外交總長謝介石氏。入港同時。即發表聲明書如左。本官爲滿洲國訪日答禮專使。今日初入我親愛友邦日本之境土。叨蒙熱誠歡迎。所深感謝。且將此旨傳之執政。日滿兩國。永久本之親善友愛大精神。相與提携。爲東洋平和。世界平和。

聯盟豫算不減反加

壽府消息。聯盟總會豫算委員會。去十五日午後。議事務總長路氏。提出一九三三年度聯盟豫算案。力欲該案豫算裁減。究無裁減餘地。反作修正案。得增加二萬弗。然此千九百三十二年度豫算。節約無數云。

檢擧社會主義黨員

維也納消息。去十六日。國粹社會黨員。列行市中。至社會主義黨地方支部門前。社會主義黨員。發數十砲轟擊。即死四名（國粹社會黨員三名警官一名）負傷約二十名。警官隊。直與社會主義黨支部。檢擧黨員四十五名。押收武器彈藥云。

携臺電救濟案上京
臺灣產金亟宜獎勵
阿里山太魯閣甚有價值
中川總督上京談

十六日神戶本社特電。中川總督一行。乘大和丸。十六朝四時。抵神戶港外。六時半抵岸壁。總督一行乘縣廳所遣自動車。往三宮驛。午前七時五分發三宮。乘特急上京。總督謂臺灣目下急務。乃內地移民增加。及金之採掘。滿洲問題。國民注意在爲所爭。今日臺灣。不可無目標。不外移民及金而已。欲濟移民。須藉河川整理之浮復地。瑞芳金瓜石。方研究金之採掘精鍊方法。矽金不久亦欲採掘。阿里山太魯閣之國立公園。被內地者其先鞭。然其內地。皆有價値。宜試觀光客誘致法。臺電澱水差損問題。長官方爲研究。上京聽松木社長意見。而善處之。配當定不減。內臺連絡飛行。欲自來年實行。信託法正宜考究。記者問以大阪愛無建設物產館之必要。總督答云。內地人對臺灣認識尙不足。宜講適當宣傳法。將神戶之專賣局出張所擴大。亦是一法。將來欲善處之。又據十六日東京本社支局特電。稱十六日總督一行初上京。品川一等車內近有憲兵警戒。荒木陸相歸京途中。與總督交談。總督略謂臺灣乃係樂土。八年度豫算總額。比前年約增五百萬圓。逹一億圓。天然瓦斯之研究。費目之計上。將來決定。新事業僅擇其不得已者而行之。臺銀保許限度擴張問題。尙無消息。澱水下落之臺電救濟案已携來。雖有人事異動風說。然府內當局意思疏通。未幾總督與陸相在他處密談。問題。午後五時頃。抵東京驛。竹內檢察官長其他出迎。與夫人暨自動車入青山自邸。

檢擧早大赤色學生

早稻田大學學生間。有赤色組織。潛行運動。爲警視廳特高部所探知。自數日前。志村警部爲主任。檢擧學生三十餘名。方爲鞫問云。

表彰人命救助

屏東郡高樹庄人。張氏玉外二名。本月一日午後六時。渡涉同庄武洛溪中。被激流捲去。幸里港庄人陳緞氏。年三十。見之不顧危險。努力救助。去十五日。陳以人命救助。受野口知事表彰。及贈金一封。

海山郡檢閱
枋寮壯團
獲優勝旗

海山郡下壯丁團檢閱。去十五日午後七時半起。團員計千餘名。集合於板橋街御大典紀念運動場。檢閱官平山警察課長。並請陸軍山砲隊大隊林大尉外二軍曹等。爲務主任。入場後。國旗揭揚。繼後勝旗返納。自午前八時起。開始檢閱。至正午告終。有續開陸上競技運動會。有千米徒步競走。外十餘種演習。由平山警察課長。並述其概檢閱審查報告。就評。大松野郡守。對優勝壯丁團。授與優勝旗。及賞品。並一場訓示。後壯丁團員總代枋寮壯丁團長游東波氏答辭。平山警察課長。對來賓一同。致謝後松野郡守。三唱萬歲。一同和之。然後解散。是日觀衆無慮數千。極呈盛況。當日受賞順序如左。

一等賞優勝旗並賞金一封　枋寮壯丁團。
二等賞金一封。三峽壯丁團
三等賞金一封。樹林壯丁團

全島產組大會
出席者八百餘名
十六日開于花蓮港

第九回全島產業組合大會。十六日午前九時。開于花蓮港高女講堂。出席者平塚產組協會々頭。須田副會頭。須田。木多兩幹事。加藤主事。來賓則內海新竹州知事。能澤祕書課長其他。全員八百名。首由須田幹事。宣告開會。一同起立。合唱國歌。次平塚會頭奉讀戊申詔書。並述開會詞。代讀總督告詞。次來賓今井花蓮港廳長。宮崎同街長。梅野商工會長等。相繼祝詞。次須田幹事。披露祝電。報告前回大會決議事項。由是討論大會協議問題。

一、對信用組合辨理貯金之時效援用規定。設定于臺灣產業組合規則施行規則。（有唱保留）結局移于審議員會。
二、律令利息制限規則改正對當局建議件（同上）
三、政府對本島產組融通低資。直接對組合或經產組系統機關融通。對當路建議件。北埔。岡山。新竹各信組皆大贊成。滿場一致拍手贊成可決。
四、政府對產組融通低資利率減下。再行建議件（贊成撤回可決）
五、產業組合學校設置對當路建議件。本問題有以時期尙早。追見。結局保留可決。
六、公學校國語讀本。更插入平易且具體的產組所關一課。對當路建議件（決定移于審議委員會）
七、總督府。協會。或州廳對小公學校職員。要望開產組專門講習會件。（贊成採擇可決）
八、對臺灣產組協會。總督府補助金增額。對當路建議件。
提案者說明。樹林信組共鳴。東港信組大贊成。採擇可決。
九、產組中央會。及產組聯合會所關法律。至急施行于本島。俾此等諸機關務早設置。對當路建議件
議長一括。九十兩問題採擇諮問移于審議委員會如何。滿場贊成可決。
十一、次回大會。並開催時期指定要望件。
提案者說明。次回大會開催地。決定宜蘭。次議長就審議委員編成說明。推薦第一部審議委員長清水新竹信組專務。第二部委員長花蓮港廳庶務課長金子辰太郎兩氏。十一時四十分終了。一同于昭和會館臨席招待午餐。午後一時大會再開。舉行產業組合功勞者表彰式。由平塚會頭。對吉野信用組合理事清水半平氏外三氏。各贈與表彰狀及銀盃一個。次宮崎街長。梅野商工會長會頭祝詞。來賓祝詞。被表彰者總代清水新竹信組理事。朗讀答詞。表彰式告畢。又午後二時。有四氏產業組合經驗談。四時終了。于午後二時。專賣支局長官一行。巡視花蓮港醫院。初音築港等。又各州審議委員。于同二時。審議員六十八名。第一部自一問至五問。第二部自六問至十一問審議。其結果于十七日。爲決議問題報告。

酒及煙草
贈彩大賣
決定役員等

專賣局直轄區域內之酒煙草小賣人聯合會。去十四日午後一時。假同局養氣俱樂部開會。有藤田。村井兩聯合會會長及各役員並近藤。郭。蔡三相談役等十三名。專賣局一瀨。有坂尾。吳。坂垣。阿久津四書記臨席。郭廷俊氏就議長席後。交換種々意見。大體決定如左。
一、期日。本年十一月二十一日至明年一月三十一日。
一、贈彩券。買五十錢者贈一枚。
一、景品。特等金千圓一枚。以下至五十錢。
有主催名。爲臺北年末年始酒煙草大賣出聯合會。又大賣出聯合役員。由郭議長指名。石原玉意外十二名。至下午四時散會云。

臺展搬入第一日
東洋畫二十一點
西洋畫百八十點

臺展開會期。已接近日前。出品物之搬入。去十六日午前九時起。西洋畫在教育會館。東洋畫在第一師範學校。各開辦受付。東洋畫之搬入。第一番爲每年入選之市內大正町。野間黑華氏。題名閑庭秋色。至下午五時。總搬入點數二十一點。較昨年有減多少。內有第一高女清水雪江氏之谷間景色。郭雪湖氏之薫苑及朝霞等大件。西洋畫搬入第一番。爲市內龍口町松木眞氏所作靜物。總搬入點數有百八十點。內有陳澄波氏之驟雨前及黃昏。濱武蓉子氏之靜物等。又搬入第二日之十七日。午前九時起。至下午六時云。

斗六街竊犯
欲密航被捕往
歸携殘品

基隆署刑事。去十五日午後七時。赴旭町蓬萊旅館臨檢。發見有一可疑之旅客。搜索懷中。有金指輪及金貨表其他數點。遂拘往署裡嚴究。判明係中國人。現住所不定。王孝勢。年三十三。襲潛入斗六街。許路氏之家。竊取其金腕環其他貴金屬。約値八百餘圓。逃走其中大部分。寄于旅館。已持一部分。欲密航對岸賣却。更再來臺。攜殘品歸國。去十六日。由李刑事押交斗六郡警察課云。

縊死相思樹上

大溪郡龍潭庄三洽水六三〇葉双。年四十四。本月十二日。宿在茶館。至十三夜。縊死於尖山埔尾茶園路邊相思樹。至十四日早。被通行人發見。報告當地警所。到現場檢案後。付當庄役場假埋葬。原因爲病苦厭世云。

乘合自動車
衝汽動車
乘客傷五六名

月十六日朝。彰化和美間有乘合自動車。正開行欲往和美。至過溝子。與新高製糖會社之五分線汽動車相撞。汽動車大爲損壞。自動車乘客。受傷者五六名。幸皆無生命之憂。原因聞爲運轉手失於注意云。

竹山林內間
乘合自動車顚覆
車體大破重傷數名

月十五日。午前八時頃。竹山林內間乘合自動車。第三四六號。由林內發車。途至竹圍仔大崎。車體突然故障。顚落于六丈餘深溝。車體全部粉碎。不堪再用。乘客五名內。竹山人黃能。年五十二。及斗六人等三名。俱受打撲傷數處。療三週間。方能全癒。餘又運轉手無傷。車掌左手中。負破裂傷。幸皆無生命之憂。郡當局接報。有佐々木警部。河原田。陳詩康兩刑事。王來法通譯。鈴木。城間兩巡查等。急赴現場臨檢。並原因取調中云。

赤水警所落成

去十六日午前十一時。南投赤水派出所落成式。來客有二宮警務部長。遠自臺中。特來蒞式。外有籐田郡守以下六十餘人。主人側有百餘人。式場前高架。定刻一到。相將列席。並行事之順序。一、聯合會長之開會辭。一、工事報告。因技手病中故不果。一、南投郡守式辭。一、二宮警務部長祝辭。一、名間山口庄長祝辭。式畢舉祝宴。午後三時盡歡而散。

大粗坑炭坑
改用鹽水電燈

瑞芳庄九芎橋大粗坑。李建興氏所經營之大粗坑炭坑。爲豫防職業事故。自十六日起。不准採炭夫。使用丸燈。全部改爲鹽水電燈。

稻留短莖以重發穗
新店第一次試耕佳績
省費用勞工且增收三成

此次新店庄鑑於先進地方。分有留短莖。以重發穗之新耕法。頗得好績。亦倣爲試作。特選定同地七張犁田。擬當者陳清軒。及資斗厝篤農家陳烏嘴兩氏。所有田地。各約一分。自本年春期收穫後。將舊留短莖。不須耕犂。亦不須插新苗。惟俟仍舊發稻。及時芸田。檢查法可約許多經費。復省去勞工。而竟稻穗早熟。收量較增三成。若他山間水田及低濕溫田之地。從來似乎無山改耕之虞。於今若藉此種耕法。可望大獲利便。此後若廣加實驗普及。則本島稻作產量。何患不豐。目下附近農民。連日接踵來觀。大有感動云。

擬貸庄民
新虎尾溪官地
計二千二百餘圓

臺南州當局。擬新虎尾溪畔官地千七百甲。貸下民間。從來關係者開礎商會。決定如下。千五百甲。貸與斗六郡三百五十四名。同荊桐庄六百五十七名。虎尾郡二崙庄二百八十七名。同崙背庄二百四十二名。同土庫庄五十一名。虎尾郡五百九十五名。計二千二百三十七名。又細井地方課長及係員數名。按來十八日起出差前記地方。集諸申請貸下人。就該貸下趣旨及同契約書內容等。詳細說明該契約書。按至來月一日全部作成云。

臺南密輸團
檢擧六人
用暗號連絡

既報臺南署刑事。探知密輸阿片消息。即檢擧首魁者。市內南門町人壽山。年六十。及同人之妾王氏芋婆。年五十。港町人李泉。年四十二。同永樂町人鄭振安。年六十八。同本町人高順。年四十四。同安平人謝曉。年五十三。以上六人。留置嚴究。密輸總額未明。彼等均用暗號連絡。又稱於本年九月頃。曾犯密輸。罪逃走中之安平人。陳織雲。及黃定。今回亦關連。而該署探知陳現匿于澎湖島。方託該廳逮捕中云。

大甲郡壯團
檢閱式
大甲團再優勝

臺中州大甲郡下壯丁團檢閱式。於十五日午前七時十五分。集合於大甲郡役所廣庭舉行。全部二十三團。人員二千名。首由大甲團優勝旗返納。四十分服裝檢點。九時二十分。對大甲團順序檢閱開始。至十一時四十分閉幕。二時二十分。由山本郡守。發表一等優勝旗團大甲團。點數八十四點。[illegible]三等日南團。四等梧棲團。五等大庄團。次加以講評。對大甲優勝團三年連續優勝旗。授與式。大臺中州憲兵檢閱官訓示。大甲團長黃清吉氏答詞。二時開始運動競技。有徒步競走。二人三脚探寶。外數十番。四等部長訓示。百米競走。一等梧棲。二等大甲。三等大安。五時閉會。附記大甲團。以三年繼續得一等優勝旗。一行七十一名。各保正等。欣然搭清水發四時五十二分列車歸甲。時大甲驛出迎之人。約數百名。由大甲音樂隊引導。迴迴通衢街。爆竹喧天。擬近日中欲爲開祝賀會云。

新營郡肉豚
競技審查日程

新營郡肉豚競技出品豚第一回實地審查日程如左。審查長爲今後技師。審查員新川。西村。兩手。上等二技手。十八日白河庄白河。十九日。枋子林。[illegible]

鐘英死後
開棺解剖
疑遭毒殺者

文山郡新店庄青潭人。鐘英。年五十五。無一定業。家有妻林氏金。年近五十。媳鐘氏寶珠。年二十四。數年前。招一獨身男子某來其隣近。建屋居之。不時在外。媳亦久寓中南部。無何。其妻有醜聲。鐘聞而潛防之。竟一日擊兩人之陰事。當場侮辱。且嚴戒飭。兩人銜之徹骨。鐘不之知。與人共知之。去三日死。已經殯葬。然疑遭毒殺。其媳出訴。因勞當局。活動搜檢。三日前開棺解剖云。

病腿頭自縊

新莊街人江清墩之女[illegible]林謙樹。年三十四。自二三年來。發生腿頭膿。纏綿數年。現雖在板橋街其岳叔江水永家傭工。因辛金不豐。途起厭世。去十四日。回歸新莊妻岳家。與其妻睡。至夜半。（即十五日午前三時半）突然起床。自縊於同家炊事場所屬之小屋。聞者傷之。

苦力與巡查
兩相格鬪

去十三日午後三時頃。嘉義郡竹崎庄灣橋七二一番地。嘉義市水道管敷埋工場作業甲之苦力。突然與東巡查大格鬪。[illegible]巡查前往工場取締。苦力持鋤頭柄。毆巡查背部。時巡查思索難敵衆。將拔劍對抗。苦力懼罪退匿。是夜逃走。聞爲苦力被警官注意不聽。乃反抗之。致生格鬪。至十五日。始知苦力爲新竹州下人。姓不詳。名阿發。年二十三。阿寶年二十兩名所爲云。

蘇澳

檢閱壯團

蘇澳。馬賽。新城。南方澳。北方澳。東澳。浪速。白米甕八團壯丁。訂來二十二日。假蘇澳公學校。舉行警察內檢閱。並開陸青運動會。雨天順延云。

水產總會

蘇澳水產株式會社。定來二十九日。假蘇澳公會堂。開定期株主總會云。大南澳小公學校聯合開秋季運動會。見童獻技而外有青年團參加云。

捕送逃犯

本籍臺中州北斗郡埤頭庄[illegible]許執及。同地百七十三番地許寶國外一名。共同要營米商會以寶國名義。騙三井物產會社。以三千三百七十九圓之米穀。將該米領兩。去月二十七日。潛匿臺北。並到花蓮港鳳林等處。去十一日午後一時三十分。乘東海乘合車。到蘇澳被神崎李兩刑事發見。捕入蘇澳課出水警部補。嚴重訊問後。翌早押解北斗郡云。

新竹

[illegible]竹東郡北埔庄人。年二十五。十五日上午時。自推駛載貨牽車一臺。進至竹東[illegible]前。[illegible]次男。年六。適在路邊遊戲。被撞倒。傷右足大腿骨。現醫療中。

被牛觸斃

中壢郡平鎭庄[illegible]。年二六。十四日。與牛至北勢溪。[illegible]放牧。[illegible]

拘詐賭犯

新竹郡香山庄[illegible]

就業停止

新竹郡新埔庄[illegible]林維漁。係竹市某氏[illegible]自動車商會之運轉手。因執務中失儀。被竹州當局。自月十四日。至二十日之間。命其就業停止。

講習藥袋

竹市振倡。自一週間前。招集希望農民十六名。在浦犂新竹州立之農事試驗場。開講習會以來。成績頗佳。十五日下午一時。在試驗場內。由倫湖州技師臨場。舉授證書式。

嘉義

總會議題

[illegible]

小組行事

[illegible]

探觀瀑布

[illegible]

振興林業

臺南山林會。爲圖林業振興。招聘營林所西海技手及臺南州遠藤兩技手。並黃林氏爲講師。定十九日午後一時起。在嘉義郡竹崎庄公會堂。開林業講演會。以啓發林業者。[illegible]

海山

小賣人來

臺南州專賣支局管內酒類煙草小賣人。一行四十餘名。去十四日。午後一時三十六分。由臺北本局々員引率來板。參觀林本源庭園。及板橋煙草小賣人店舖。至三時零六分。乃搭車上北。赴往淡水。[illegible]

虎尾

安鄉鹽米

虎尾六三番地吳高明。二〇三番地蔡氏卯世兩名。皆販豆菜。去十四日午前八時頃。在虎尾市場內。因細故口角。[illegible]鹽米。混入豆菜內。[illegible]因巡查一到。兩名皆被拘去。

書館修繕

虎尾庄立圖書館。自開設以來。每日入館者數百名。館內設備完備。各種新聞雜誌俱有。去十五日起。因要修繕。暫時休館。

鑛夫壓傷

大溪街烏塗窟海山炭坑坑夫。現爲烏塗窟黃福祿。年二十四。去十四日午前六時半。在該礦坑內。適値炭坑之支持木柱倒下。炭坑崖上之炭土一部崩潰。致大腿部受打撲重傷。

新竹

僟傷幼童

[illegible]

陷壯團服

[illegible]

嘉義

正樂總會

[illegible]

發生豚疫

[illegible]

陸上競技

[illegible]

會事

[illegible]

人事

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共八頁

發行所 臺北市榮町　臺灣日日新報社

大阪商船　基隆門司神戸行
瑞穗丸　十月十九日後四時發
蓬萊丸　十月廿四日後四時發
扶桑丸　十月廿八日後四時發

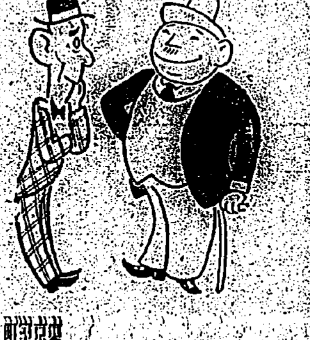
近海郵船　基隆門司神戸行
朝日丸　十月廿一日後四時發
大和丸　十月廿六日後四時發
吉野丸　十一月一日後四時發

被相續人亡新竹州竹南郡頭分庄頭分字頭分四五四ノ二（本籍茨城縣多賀郡松岡町大字下手綱四〇）中山信彌ノ家督相續人中山菊彌ハ臺北地方法院新竹支部判事部ニ其ノ相續ノ限定承認ヲ爲シ候ニ付キ右被相續人ノ相續債權者及受遺者ハ昭和七年十二月二十日迄ニ左記ニ假債權ノ申出相成度民法第千二十九條ニ依リ此段及催告候也
昭和七年十月十八日　東京市麴町區內幸町一ノ三大阪ビル新館五六三號　中山信彌ノ家督相續限定承認者　中山菊彌代理人
辯護士　安藤正生

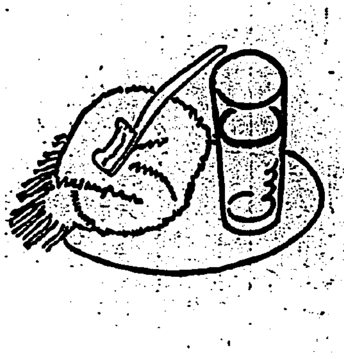
新案特許
內藤式無煙風呂
特長 立つたままでも焚ける上一緒に美麗な湯も沸く便利な風呂釜
臺灣總代理店 臺北市本町二丁目
一井千福商會
電話二四七六番 振替二三〇〇番

公認 東京寫眞學校
東京品川驛前
學則 ……

顏面洗化粧用
ツバメ石鹼
秋です！
お肌を大切に そしてツバメを お忘れなく
十錢一個正價
花王石鹼本舗長瀨商會
102



美味胃腸藥
ゴルフ
藥學博士 高橋三郎先生監製
強力消化藥タカヂアスターゼ主劑
太りたければ秋だ！
貴下の胃腸戰線に異狀なきや
食慾をそゝる秋は健康の收穫季。此候に際して食後數錠のゴルフを服めば胃腸の消化能力を促進し、過飲過食も眞に消化ず、思ふ存分に榮養を攝取することができます……。
ゴルフの常用は、老若男女を問はず、胃腸病者を救ひ、殊に弱い御兒さんをメキメキと頑健に育てます。
定價 三十錢 五十錢 一圓 二圓
東京市 赤昌製藥株式會社



お客大明神 と わるく奉らずとも
スモカは品質そのものだけの商品です
廣告で 黑い齒が白くなるのじやないのです
タバコのみの 齒磨スモカ
定價 十五錢 煙草小賣店にあり
114

改正定價發表

ローマ字で引く國語辭典
文學博士 上田萬年著・改正定價二圓（舊定價二・二〇 送料內地・一五）
二十六字のローマ字さへ知れば假名遣の知なく苦もなく、希望の文字が引け、しかも英譯あり、机上になくてならぬ辭書。

參考日本通史
文學士 木宮泰彥著（舊定價三・八〇 送料內地・三〇）改正定價三圓五十錢
日本歷史をや、深く究めんとする人のために編纂せるもの、小中等學校教師諸賢の教授備考とし、また文部省檢定試驗に應ずる人々のための絕好參考書である。

大森金五郎著 改訂增補 武家時代の研究 第一卷改定二圓（舊定二・三〇）第二卷改定三圓（舊定三・三〇）
高橋俊乘著 國民日本歷史（增補）改正定價三圓（舊定價三・二〇）
露崎厚著 國民東洋地理讀本 改正定價三圓（舊定價三・三〇）

文學博士 中島力造著
倫理學說十回講義
改正定價二圓五十錢（舊定價二・八〇 送料內地・一二）

文學博士 桑木嚴翼著
倫理學概說
改定二圓三十錢（舊定價二・五〇 送料內地・一二）

國文學史十講
文學博士 芳賀矢一著
改定一圓八十錢（舊定價二・〇〇 送料內地・一五）

芳賀博士著書
日本文獻學
文法論、歷史物語
國語と國民性
日本漢文學史
改定各二圓五十錢 舊定各二・八〇
月 雪 花 改定一圓五十錢 舊定一・七〇

支那文學史綱
文博 兒島獻吉郎著
改定 二圓三十錢
舊定 二・六〇
（送料內地・一二）

現代名家書簡集
芳賀博士閱 冨山房編 改定一圓五十錢 舊定一・八〇
內容の一部＝[illegible]

野中三郎著 論語詳解 改定三圓 舊定三・八〇
坪內雄藏著 通俗倫理談 改定一圓 舊定一・五〇
大井冷光著 鳩のお家 改定三圓 舊定三・三〇
高橋啓三著 最新代數學（受驗叢書）改定一・七〇 舊定二・〇〇
奈良英雄・宇川久衛著 最近入試問題 幾何學の研究 改定一・七〇 舊定二・〇〇

冨山房
東京神田 振替東京五〇一番
圖書目錄進呈

出版界驚異の大量出版 此の大廉價大奉仕 五冊僅か金一圓

誠文堂文庫

趣味實用知識の寶庫 十月末迄大特典付き

一册廿五錢 五册一圓
厚さ四分前後盆々二百頁の上製 物質は天地約四寸

著者名	書名
玉置眞吉	社交ダンスの手引
嶺律和郎	麻雀入門（附）必勝法
川崎備寬	麻雀新戰術
空閑緑 長尾克	麻雀初段になるまで（附）麻雀スピード上達法
金子金五郎 高橋木光治	將棋初段になるまで（附）將棋はさめ手千題
久保松勝喜代	圍碁初段になるまで
高木樂山	聯珠初段になるまで
新田恭一	最新撞球術
近藤經一	ゴルフ入門
狹野貞行	拳鬪の見方
宇野庄治	ラグビーの見方
大の里萬助	相撲の話
石原次男 栗山達三郎	スキーとスケート手引
三宅大輔 松內則三	野球入門（附）野球の見方
芦田公平 伊澤和郎	六大學リーグ（附）早慶野球戰史
加賀一郎	陸上競技入門
小西康裕 岡部平太	圖解柔道と劍道の手引
篠爪光雄	釣魚と銃獵
宮里良保	飛行機と自動車の知識
鶴沼直	西洋笑話集
妹尾太郎	話題の泉日本一と世界一
南田磯一郎	犯罪科學の話
松旭齋天勝	素人手品一百種
岡本一平	漫畫と漫文
菊池寬	新文藝辭典
菊池寬	文章の作り方
吉井勇	短歌入門
高濱虛子	俳句入門
岸本水府	川柳入門
高辻芬水	書簡文の作り方と作例
古米地貫	心得おくべき式辭と演說
吉澤義治	日用草書辭典
鶴沼直	モダン語辭典
室伏高信	共産主義と無政府主義
木村毅 麻生久	社會主義と社會科學
山浦貫一 中野登美雄	議會政治と豫算の話
中根榮	犬の飼ひ方と訓練法
石井勇義	趣味の菊栽培手引
渡邊秀夫	百人一首早取法と新解
ヘンリー・ウシヤマ	心得おくべき實會作法と禮裝
綠川忍七	宴席隱藝かくし藝百種
小宮豐隆 東郷青兒	日本畫と洋畫入門
堀內敬三	洋樂の知識とレコード名曲解說
小松耕輔	樂譜の見方
鹽島鳴秋	民謠小唄新曲集
古川綠波 川口松太郎	映畫とレビュー
竹山政雄	寫眞術入門（附）小型映畫の撮影と映寫
高田稔 夏川靜江	映畫俳優になるには
松川二郎	溫泉案內（附）安價旅行法
松川二郎	三都花街めぐり
松崎天民	三都食べある記
酒井眞人 岸本水府	三都盛り場風景
古川一郎	滿洲旅行と遊覽の脚（附）上海どん底風景
小林完	兒童の飲み物とお辨當
西川勉	大強健術（附）血壓と動脈硬化の話
馬島僴	産兒調節と避妊（附）[illegible]
長谷川	性病と治療法
愛知	ユーモア性典（附）結婚と優生學
岡本	千金相場と證券必勝法
田中	株式會社の話（附）株式の作り方と見方
岡	新聞の話（附）新聞の見方
谷孫六	貯金と金儲け一萬圓物語
倉本長治	小資本開業案內
三好貫	サラリーマンの副業手引
三宅信郎	海軍の話
岸田日出刀	建築の話
古澤磯次郎	ラヂオとテレヴイ

拳鬪の常識を得たいと云ふ時一圓二圓の本を買つて讀めば良いのだが、他人の話の相槌を打つだけの爲に一圓二圓の金を投ずるのは惜しい事だ、と考へたら、即ち茲に誠文堂文庫あり矣。一册が僅か25錢で万事OKだ。內容は最新充實、値は25錢でも一圓二圓の本に比べて少しの遜色も無い立派さ！彼氏や彼女の、ポケットやハンドバッグに這入つて、サブの中でもタクシイの中でも讀むに手頃で肩がこらない。しかも常識百般何でも有之候と云ふ便利さだから、これが賣れないで居るものか。急げ、書店へ、君、今！

全國書店デご覽
ハガキで申込めば 內容說明書進呈
どれでもおすきなもの五册まとめて御買上なら金一圓
一册廿五錢 十月末迄の特典として五册金一圓
▽四六型クロース背金文字入り各册二百頁內外の美本 ▽著者は何れも一流大家鮮明なる印刷 ▽本文中には懇切なる圖解寫眞多數 ▽定價各册廿五錢送料四錢、五册一圓送料十一錢
代金引換註文はお斷り必ず振替乃至小爲替送金の事
右圖版の寫眞は中大文字の書目は十月十五日に印刷出來發行豫定のものです

誠文堂新光社々長 小川菊松著 ◆四六版洋裝假製・紙數三百餘頁◆
商戰三十年
附 出版業を志す人へ
定價五十錢（送料金四錢）

大好評
空前の大快著だ
誰が讀んでも面白い
生氣躍動する商戰三十年の表裏を書した
赤裸々なる快記錄。
頗る愉快な本だ
[illegible]

本書の目次
店員生活時代……誠文堂の創業……最初の商賣……處女出版……是丈けは心得おくべし……最初の雜誌……震災記……大盛況と大東館……新主を得よ……生ひ立ち……新光社と私……明治印刷の出版……岡本時代……販賣方針……廣告……得意先……君が仕入先……親しき人々……經營餘談……
（附錄）出版業を志す人へ

東京神田錦町一丁目
誠文堂

肌滑に白くなる
一分間化粧料
レートメリー
クリームでおしろいです
おしろいでクリームです
色も白くし アレも止め、お肌をいとも朗かにする レートメリーです
しかも 一分で 一品で 美しいお粧が出來ます
東京 平尾賛平商店

貴院各派　豫算編成を前に現内閣支持の態度

政局は依然重大として

【東京十七日發電通】貴族院各派は豫算編成を前にして政局の前途に關し多大の注目を拂つてゐるが各派の意向は之を綜合するに大體に於て現内閣の存續を希望し全面的に之を支持支援せんとする空氣が濃厚である、即ち來年度豫算財源が新規要求の部分に對し公債又は增稅の何れに依るとも寄合世帶の現内閣である以上政民兩黨の主張も考慮せねばならぬ、又兩黨に於ても面目上相當强硬なる態度に出づるものと見られるが政局依然重大で例へ政友あたりの策謀に依り政權の移動あるとも單一政黨の内閣組織は殆んど不可能と見るべきで、殊に既成政黨の信望は未だ完全に回復したと見るべき節なきをもつて國家の前途を考慮し擧國一致の立場より齋藤内閣を支援して圓滿なる政策遂行に當らすを可とすと言ふ態度に傾いてゐる

日本が聯盟を脱退すれば獨逸も脱退の强硬策

軍備均等要求に關して

【パリ十七日發電通】ベルリンから當地に達した信ずべき報道に依れば愈々十一月半ばより開始される日支紛爭問題の審議の結果、日本が聯盟を脱退する如き場合とならば軍備均等要求の主張に關聯し聯盟に不滿を抱くドイツは同じく聯盟脱退の强硬策に出る模樣である、從つて聯盟は日支紛爭審議に當つては極力日本との衝突を避けるものと見られる

來漢の王正廷が蔣に建策の模樣

報告書全文を讀了したので

【漢口十七日發電通】前外交部長王正廷氏は蔣介石氏の招電に依り十六日午後六時北平より再び漢口に來たが、[illegible]するに王正廷氏は先般來漢の際はリツトン報告書の全文を讀了してゐなかつたが今回は之を讀了したので蔣介石と會見し大體論から具體論に入つて時局に關する意見を述べ、之に對し支那政府として取るべき建策をなす模樣であるから王氏の行動は頗る注目されてゐる

軍備均等要求は增大を意味せぬ

ドイツ首相が强調

【パデルボルン十六日發電通】ドイツ首相パーペン氏は十六日ヴエストフアリア州產業聯盟に於て演說を爲し、政府の財政經濟政策の成功を說き軍備均等要求は軍備の增大を意味せず、世界的縮小の一段階を作るものなることを左の如く强調した

ドイツの經濟界は最近不況のドン底から好轉してゐるのを認め得るは現政府の政策が成功したものである、尚軍備問題に就てはドイツの軍備均等要求は均等なる權利と均等なる安全保障とを武器とする[illegible]軍縮の實現を期待するもので、軍備增大を望むものでない

獨逸陸軍の現役年限短縮

愈々法令を發布か

【パリ十七日發電通】ベルリンから當地に達した情報に依るとドイツ政府は軍縮會議に於てヴエルサイユ條約中ドイツの軍備制限に關する條項の撤廢を要求して來て居るが、その要求の一項たるドイツ陸軍現役年限短縮に關しては愈々各法令を發布し之が實現を圖ると傳ぜられてゐる

イギリス内閣第二次改造か

外相の進退注目さる

【ロンドン十六日發電通】マクドナルド英内閣は嘗に三閣僚の辭退に會ひ補充的な改造で一時落ち付いたが、今や更に第二次改造が豫期され、就中外相サー・ジョン・サイモン氏の進退が注目されてゐる、即ち去る九月以來佛獨間の軍備問題に關する交渉に際し、サイモン外相は[illegible]で著しく親佛的な聲明書を出して發表し二年前からのマクドナルド首相の親獨態度を踏付けた結果となり、更に日支紛爭問題に就ても首相と意見の間隔を來してゐるためであるが、サイモン外相は自由黨一派を代表して協力内閣に參加してゐるのであるから、外相を辭するとも閣内にあつて内相[illegible]の重要椅子に著くものと消息通は觀測してゐる

フランス首相西班牙へ

兩國間に軍事協定か

【ロンドン十六日發電通】デーリーテレグラフが確報として傳へる所に依れば、佛首相エリオ氏は來る三十一日マドリツドに赴きスペイン大統領アルカラ・サモラ氏を訪問することとなつた、表面の用務は大統領に歡迎を[illegible]するにあるが佛西兩國間に軍事協定を締結し地中海安全保障問題を有利に導かんとするにありと

松方氏歸京

去る九月二十四日モスクワで日ソ石油販賣契約を結んだ松方幸次郎氏は約三ケ月の旅を終へて十日午前九時東京驛着列車で歸京したがガソリン業界の出迎へ等で驛頭盛觀を呈した（寫眞は出迎人に圍まれた松方氏―中央―）

佛上院議員の三分の一改選

左派の勝利か

【パリ十六日發電通】本日行はれたフランス上院議員三分の一改選の第一回投票の結果は左派の勝利に歸したものの如くである、第一回投票に依る改選議員中には前首相ポアンカレー、現藏相ボール、ボンクール氏等の顔觸れがある

急進社會黨新議席六つを獲得

【パリ十六日發電通】佛上院三分の一改選は開票の結果最終報告に依るとエリオ首相所屬の急進社會黨は新議席六を獲得した

支那の理事會代表は顧維鈞

【南京十七日發聯合】國民政府はリツトン報告書審議の十一月の理事會代表に顧維鈞を新任し顏惠慶を總會主席代表とし陣容を整へ來るべき會議に臨む事となつた

有吉公使北平へ

【天津十七日發電通】有吉公使は十六日午後四時天長丸で塘沽着午後八時天津發列車で北平に向つた

御聖旨を承はり感激恐懼す

謝特使のメッセージ

【神戸十七日發電通】謝答禮特使は左のメッセージを發した

答禮使として貴國に答禮に參り今朝神戸に著きました坊城伯より畏くも帝室より特に國賓待遇を受けることの御聖旨を承はり私は感激恐懼に堪へませぬ、我國の有する朝野の後援に依り新國家成立し、且つ世界の各國よりも先に承認して下つた御厚意に對し今度私が三千萬同胞を代表し答禮に參つたのであります、貴國はその功勞を誇りとせず、世界によき例を示して下さつたものと思ひ日本の斯くの如き誠の美を我國の上に致され、今後益々國運の盛んなることは火を見るよりも明らかなことと思ひます

入京出迎の準備整ふ

宮相、外相、知事、市長ら思召によつて出迎

【東京十七日發電通】滿洲國答禮使謝介石氏は十七日午後九時神戸發、十八日午前九時二十五分東京驛著一驛の入京をすることとなつた、この朝宮中では東京驛まで一木宮相、林式部長官、内田外相、香坂東京府知事、永田東京市長をして思召しに依る出迎へをなさしめられる外、御接待として土岐式部官以下十三式部官が遠來の賓客を迎ふることとなつてゐる、この外プラツトホームには宮中席次第一階の大臣位以下公爵級一等以上諸[illegible]に勅任官[illegible]駐日滿洲國代表者が出迎へ、特使は神戸まで出迎へた淺部式部官の紹介で各出迎へ者に挨拶し、終つて新井東京驛長の先導で宮中御差廻しの菊花御紋章入り七臺の自動車に分乘し、旅館として宮廷御指定の帝國ホテルに入ることとなつてゐる、當日の行列は前後にて自動車サイドカー各二臺で警衞することとなつてゐる

淨水池丘上の園遊會賑ふ

歡を盡して散會

【花蓮港電話】全島產組大會終了後、午後一時から廳長招待の米崙淨水池丘上の園遊會に臨んだ、會場にはきらびやかにモールに飾られた天幕に花蓮港街紅裙連のオンパレードでサービス、金子勸業課長は平塚長官に隨行せる今井廳長を代理して挨拶 本大會開催に當り萬事不行屆きで大會員一同に滿足を與へ得なかつたを遺憾とする、又國立公園候補地大魯閣峽を充分に視察願ひたかつたが施設不行屆きで、その點も甚だ遺憾であるが、十八日は十二分の視察を願ふ旨挨拶あつて各種摸擬店は開放されたが折しも眼下の臨港線米崙河の鐵橋を突進する列車に[illegible]なつた試運轉のガソリンカーが通行し一同歡聲をあげる、宴半ばにして弘田殖產局長の發聲で天皇陛下の萬歲を三唱、引續いて宮崎街長の發聲で產業組合大會の萬歲を三唱一同歡を盡して午後二時散會した

ロシア木材の輸入今度は三井が計畫

來年早々代表者を送りロシア側と交渉か

【大阪十七日發本社特電】松方氏の露油輸入契約は我財界をして大いにロシアの產物に對し興味を抱かしめるに至り、三井、三菱を背景とする[illegible]が小麥の[illegible]入れを計畫してゐるが、今度は更に木材に對し三井が食指を動かし目下之が一手販賣契約を結ぶべく準備しつつある、この計畫は現在ロシア材の輸入は三菱、ロシア木材會社其他により行はれてゐるが極少量であり又統一がないので樺太材の統制により漸く安定した我木材界を再び擾亂せしむる恐れある事及びこの輸入かかなり有利に行はれる見込みある事に原因してゐる、而して露材輸入期は氣候の關係から例年十月末迄である爲三井木材部の意向は年内に之が豫備調査を完了し越年後代表者を送つて積極的に活動を起す模樣である

閻奉天市長近く渡日

日本資本家に對し滿洲投資の勸誘で

【大阪十七日發本社特電】奉天市長閻傳紱氏は日本資本家の滿洲投資を勸誘する爲近く渡日する事となつた、渡日の上は主として大阪東京に滯在し將來經濟都市を實現せんとする奉天に投資する事を勸誘すると

リツトン報告書に對し實業三團體が懇談會

日本經濟聯盟會では去る六日の常任委員會に於て決定の通り十一日午前十一時半より丸の內工業クラブで日本商工會議所、日本實業協會、日本工業クラブの三團體の懇談會を開きリツトン報告書に對する經濟團體としての聲明書を中外に發表することとなつた（寫眞は其の懇談會）

最少千名の移民を來年滿洲へ送らん

拓務省で準備を進む

【東京十七日發電通】拓務省は來年度豫算に於て最少限度一千名乃至二千名以上の普通移民及び特別移民（武裝移民）を滿洲へ送るべく準備中であるが、現行拓務省官制に依る時は右に關聯する新規事業を處理する分課規定もなく、便宜上管理局第二課で取扱つてゐるが、今後は特に一部門を設けて之に當るを適當とするとの見地から來年度滿洲移民費の要求と共に一切の對策を講じてゐる

兇蕃搜索隊一先づ解隊さる

橋本警察課長も歸任

【屏東電話】屏東蕃地の搜索隊長として前月二十一日入蕃以來氣溫四十四五度の深山で隊員を指揮してゐた橋本警察課長は十七日正午歸廳服裝もとかず語る

加害者もタロムと決定したので今後は同蕃社に對する膺懲其他對蕃策も第二段に入つたので、搜索隊は六日一先づ解隊した、しかし今後同附近蕃社の操縱上[illegible]した隊員はそのまま配置し萬一の備へにしてある、今の所兇暴な頭目ラホアレもその二男や三男をしばしば駐在所に出頭させ新盛警部とも會つてより別段の異常はない、[illegible]閣下イカノ蕃社頭目ラマラセンセンに佐藤警部補が會見を申込んだなんて大袈裟の問題でない、同閣下の元兇抗頭社と氣脈を通ずるイカノ蕃社の頭目の妻が長く患つて屏東[illegible]ケイト社に弟があり、公醫に診てほしいと言ふのをしほに抗頭社蕃の背後を牽制する策として同警部補が神川公醫を同行診察を加へ、懷柔しやうと言ふ程度のものである

佐々木警務部長尚は蕃地に留まる

廿一日六龜分室の警察葬にも臨席

【屏東電話】屏東蕃界事件の今後の處置については別項橋本課長談の通りであるが、佐々木警務部長は佐藤理蕃課長同行、尚目下入蕃中十七日下山の途につき二十一日六龜分室の警察葬に臨席して歸廳の豫定である

蕃人の出役强制勞働に非ず

石川理蕃課長語る

蓬萊丸神戸出港

【神戸十七日發本社特電】蓬萊丸は定時出港したが石川理蕃課長、中山秀次郎氏、本社顧問赤石定藏氏、[illegible]等多數[illegible]

石川理蕃課長談 蕃人の所謂出役、それに附隨して本島人の保甲民の勞働奉仕等が萬國勞働條約による强制勞働なるや否やが問題になつたので拓務者が之が說明にいつたのであるが、結局服從しなくとも處罰しない事、勞働は各自の利益となる事の理由で「强制勞働に非ず」に一決した

近海郵船では前に吉野丸が神戸碇泊中の一日を割いて兵庫小學校の乞ひを容れ大阪灣一周遊覽を試み非常に好評を博し、その後も[illegible]に大和丸も碇泊中の[illegible]な一日をさいて十七日[illegible]小學校生約二千名を乘せ一周遊覽を行つた、同船は朝八時出帆和州の沖までも行き大いに小國民に秋の海を滿喫せしめ、夕刻歸投したが船にゐても一萬噸のお船に乘る事は珍らしい爲め同窓會員も加はり大成功を收めた

臺展の出品搬入きのふで締切

西洋畫……六一九點
東洋畫……一二〇點

臺展の出品搬入は愈々十七日午後六時を以て締切つたが、幸ひにして締切後アヘを食つて持込んだ作家もなかつた、西洋畫の出品數六百十九點、昨年の五百八十六點に比し遙に多い、大作は[illegible]氏のアルピニスト百五十號がその[illegible]新に審查員となつた鹽月桃甫氏も出品してゐる、新人も多數ある、東洋畫も昨年の七十數點に比し遙に多く百二十點、出品人員八十六名清水登江氏、郭雪湖氏の作が大きい方、新人は矢張り相當多數あるが女子學院の生徒が大部分を占めてゐる、西洋畫會場たる[illegible]會館は安全で防滅の必要もさまでないが東洋畫會場の第一師範の方は係員數人張り込みで警戒すると

高雄神社祭典の餘興に力瘤

特別委員が相談

【高雄電話】高雄市各町內の高雄神社奉納餘興については不景氣の折柄とて例年の樣な調子にゆかぬ町內もあるので、各町の有力者から特別委員を設け、それら委員は十六日午前九時市役所に集つて市尹、助役より色々懇談もあり、協議の結果神社昇格後第一回の祭典であるから各町共大いに奮發して餘興を出し祭典氣分を濃厚ならしむる事に話がまとまつたので祭典當日は非常な賑ひを見るであらう

臺北愛市會の演說會と出演辯士

臺北愛市會創立記念演說會は十八日午後六時から榮座で開催されるが出演辯士演題は次の通りである

官製自治	[illegible]和縣次郎
臺北市を明くしたい	尾崎　秀眞
未定	[illegible]田　[illegible]
臺灣の自治の將來に就いて	安田三之助
臺北愛市會設立の趣意	岡野才太郎
官舍廢止、植物園交換、新公園拂下	岡野才太郎
電力料値下問題	水川佐兵治

新蓬萊米の高雄出廻

廿五六日頃か

【高雄電話】新蓬萊米の高雄出廻りは來る二十五、六日頃の見込で昨年より約十日間位遲れると、因みに最近鳳山郡北港から高雄に出廻つた新蓬萊米四十袋は間作米で純然たる蓬萊でないのみか色澤が惡くして移出向とすれば四等米にしか合格しないので採算上島內消費に向けられた

訪滿機所澤に歸る

【所澤十七日發電通】所澤飛行學校の新京訪問飛行隊は十七日午前八時五十分松島發午前十時二十分所澤飛行場に歸著した

早大で二つの銅像除幕式

【東京十七日發電通】早稻田大學は十八日創立五十周年記念式に先立ち十七日午後一時から故大隈重信侯及び高田早苗博士の兩前總長銅像除幕式を行つた、大隈信常侯高田早苗博士等並に外大學關係者約五百名參列、故侯の外孫[illegible]子（七）と高田博士の孫[illegible]（二）ざんの手で兩銅像は同時に除幕された

日大紛爭解決

【東京十七日發電通】日大學醫本科學生委員會は十七日午前八時半よりクラス會を開き委員總辭を可決し午後二時より學生大會を開いて之を承認したので、父兄同窓生學生代表等は直ちに平沼總長を訪問して之を報告し、約半月に亙る紛擾は茲に漸く結末を告げた

暖暖溪架橋工事竣功祝賀會

【基隆電話】基隆郡暖暖及び四腳亭方面陸路の要衝をなす基隆郡下暖暖溪の暖暖架橋工事は八月末を以つて竣功したので十七日午前十一時より安樂院郡守北島氏[illegible]

露油輸入ご海運界

タンカー新造を刺戟せん

【大阪十七日發本社特電】松方氏の露西亞油委託販賣の契約が定つたのみで輸入數量及輸入經路は今後の情勢によつて如何樣にも變つてくる模樣である、從つて海運界に及ぼす輸送問題はまだ現實化せないが、何れにするも陸路輸送に限度あるは免れず、大部分が海路輸送となるは避け難い、現在遠洋航路にたゆる一千噸以上の所屬タンカーは二十六隻、重量三十二萬噸あり、その內幾何を露油搬取に振向け得るかが問題だが、販賣成績が逐年良好を加へるに至れば外國タンカーの購入又は內地タンカーの新造を刺戟する事とならう

ガソリンが暫定的値下

一ガロン二錢方

【大阪十六日發本社特電】日本石油協定六社側では十五日からガソリン一ガロンにつき二錢の値下げを十月末まで行ふこととなつた、從つてこの暫定的値下に關しては當然販賣店を助長することになるので六社側では更に協議を重ねた結果、一割乃至二割程度の販賣賃ならば默認する態度を持することを申合せた、從つて新に一ガロン三十八錢を四十三錢に値上げした

肥料の輸入著しく減少

【大阪十六日發本社特電】入港肥料聯合會調査による本年一月以降八月末までの主要肥料原料及び肥料の輸入高は百三十七萬二千七十九噸、五千二百二十六萬三千八百八十四圓で前年同期に比し數量に於て二十四萬一千五百七十三噸、價額に於て一千二百九十三萬五千五百五十四圓の減退となり一般的に農村不況による消費減退を反映し、又爲替安による輸入困難をも反映するものである、硫安の如きは輸入許可規則の實施により又內地硫安の增產で輸入は減少してゐる、主なるものを前年同期に比較すれば左の如くである（單位數量千噸、價額萬圓）

	數量	前年比較	價額	前年比較
硫酸加里	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
硫安	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
燐鑛石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菓子[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

副生硫安

硫安配給組合で買取り

【大阪十七日發本社特電】硫安配給組合では統制外にある製鐵所等が生產する副生硫安が市價を亂す恐れがあるので今回之等の副生硫安年產約三萬噸を組合が一括買取つて組合の手を通じて販賣し以つて市價の統制を[illegible]する事となつた、而して之等の硫安の一部を組合では最近一個六十錢で買取る契約が成立したと

人事

▲平山泰次郎氏　十七日[illegible]で

▲[illegible]技師　[illegible]として十五日來臺各方面で[illegible]をなし十七日高雄に向け出張の筈（局公特派）

▲水戸局公賣部參事官　この程來北十八日夜行にて高雄[illegible]に出張すると

▲山米半次郎氏（元臺東廳長）十七日花蓮港より臺北

▲川島清氏（臺北州實業會社專務）十八日臺着

シナチク

民國の臺北總領事館は一時に全部の[illegible]へを見ることになつて[illegible]意外の感がある、探つて見ると何でも前總領事の間に大分不始末の事實があり總領事館の費用の多くを私腹に負擔させながら一向仕事を捗ひつけなかつたといふのが其の不平[illegible]らしい、第一民國の外交部へも種々の情報が屆き此の度に總更迭と相成つたのだといふ▲來る二十一日に着任する新總領事の[illegible]君は外交部の科長であり外國留學生として長い間外國にもをり、[illegible]をもつとめモスクワでは支那の代理公使までやつたことがあるさうだ▲[illegible]の後任には[illegible]といふ日本留學生出の人が來ることになつてゐる、同君も外交部にあつて仕事をしてゐた人で[illegible]の出身四十[illegible]歲だといふ▲[illegible]の後任としては[illegible]が來るといふ、矢張り日本の留學生出で[illegible]出身三十餘歲で朝鮮の總領事館に勤めてゐた人▲それでカラあきの民國總領事館は後任者の來るまで當分の間[illegible]が事務を見る筈ださうだ。

關東軍から愈よ蘇炳文に最後の通牒

同時に軍をチチハルに集中

【奉天十七日發聯合】關東軍は蘇炳文が依然誠意を示さぬため愈々最後の腹を決めチチハル方面に軍を集中すると同時に十六日附で彼に最後の重大通牒を發した

蘇、態度を急變し事件の解決を申出る

金チチハル市政局長を

一兩日中にハイラルへ派遣

【チチハル十七日發聯合】蘇炳文は我軍の儼然たる態度と勞農側の親日態度表明に愈々自己の不利を覺つた結果其態度を急變し事件を政治的に解決したき旨申出て來たので之が和平交渉のため一兩日中に金チチハル市政局長がハイラルに派遣されることとなり斯くて我軍の作戰效を奏し滿洲里邦人の生命は安堵されるに至つた

總崩れの匪賊團桓仁方面で陣地を構築

我軍は賊團を挾擊の隊形

【奉天十七日發電通】我軍の總攻擊に總崩れとなり桓仁方面へ潰走した唐聚五の部下六千は桓仁北方八里の曲蘇來溝西南方五里の大西岔の線に陣地を構築し、桓仁の賊團と協同して之を死守せんとしてゐるが茂木◎團主力黑谷◎隊主力山岡◎隊は協同して桓仁の敵匪に向け總攻擊中で通化占領の服部◎團主力も南方部隊と協力し賊團を挾擊する隊形に出で北方より桓仁に向け急迫中である、尙唐聚五は十四日夜通化から桓仁へ遁走した

匪賊團三千が潰走

【チチハル十六日發電通】東鐵東部線安達を占據した匪賊團三千は十六日午前十一時半平田部隊に擊破され南方に潰走した、一方ハルビンより西進せる松村部隊は滿溝を占據し、我軍は引續き賊を追擊中

昨日の陸上競技

（上）女子二百米決勝のゴール向ふから一着の新井、二着の瀨、三着の千原の諸孃（中）四百米障碍決勝に臺灣新記錄を作つた西小路君（第二コース）第七障碍をクリアーするところ（下）女子走高跳に高松、田尻を破つた優勝せる北二女濱崎孃

李海青軍を猛攻擊

【チチハル十六日發電通】平松枝隊の先發たる平田部隊は十六日拂曉安達驛附近の李海青兵匪一萬を攻擊し敵の殲滅を期しつつある

張殿九軍退却開始

【チチハル十六日發電通】六日から九日まで富拉爾基の戰鬪で戰鬪隊形上優勢にあつた張殿九軍は九日遂に退却したが、右は蘇炳文が增援した步兵一團長高俊部と一營長及び部下二十數名が八日の激戰中我軍の砲彈に中り戰死したため士氣沮喪したためと判明した、高の死は蘇炳文に大打擊と見てゐる

陸上選手權大會終る

第二日も多くの新記錄

全臺灣陸上競技選手權大會第二日の競技は十七日午後一時から帝大競技場で開始せられた、氣溫二八度、風速東北四米、グラウンドコンデション良好、スタンドは前日に增しての滿員の盛況である、先づ男子の方で西小路が四百米障碍に六〇秒を切つて臺灣新記錄を出せば續いて一萬米では期待された鐘とラケナモの競合ひで三五分臺の新記錄を作り昭和五年以來破れなかつた臺中原口の三六分三三秒八を擊破し、五種槍投で相分が五二米臺の新記錄と輝かしい戰跡を殘すと、女子の方でも槍投に臺中高女漢那の一投が伸びて三一米三六となり、女學校對抗で北二女黃が作つた新記錄を更に破り、最後の二百米リレーに於ては渡邊羽中山のタッチよく谷、新井又よく頑張つて二六秒一の新記錄を出し二着の基隆高女も新記錄といふ好ましいレースを展開天候に惠まれた本年度選手權大會は質の上から云つても新なるレコードの誕生と將來ある新進選手を得、形的に觀ても競技者の全般的動員をなして好い收穫を得た、午後五時優勝盃の授與があり紫木競技部長の閉會の辭があつて國旗下納、君ケ代のリズムがスタヂオンに谺するとき盛會に大會の幕は閉ざされた

◇女子八百米決勝　1內藤中子（臺中女）二分四九秒、2本多（基隆女）二分四九秒二、3石川（南二女）、4渡邊（北一女）

スタートするや內藤トップを切り石川續きそのまま六百を過ぎたが、本多七百で出て石川を拔き、內藤と猛烈に競つたが半米の差で敗る、本多石川の差十米、渡邊は更に二米遲る

◇八百米決勝　1澤谷敬爾（鐵）二分八秒、2江有成（[illegible]）二分一〇秒四、3バリユワクス（臺南）、4杉本（花蓮港）

バリユワクス、トップを切り江續き澤谷は四位で四百を過ぎるバリユワクスのラップタイム五九秒六、六百を過ぎる頃から澤谷グングン出て江もバリユワクスを拔く、澤谷、江を五米引離してゴールイン

◇槍投　1柏分忠一（帝大）五〇米〇九、2西村（花蓮港）四八米七七、3鐘兆祥（臺南）四八米七七、4是石（臺中）四六米四八

◇二百米決勝　1何友邃（臺南）二三秒二、2網盆（北商）二四秒三、3田中（北商）、4荒尾（臺中）

◇女子走高跳　1濱崎房子（北二女）一米三八、2高松（臺中女）一米三五、3田尻（基隆女）一米三三、4上官（南一女）一米三一

一米三五で田尻落ち一米三八を濱崎一回で跳んだが高松前日來の疲勞で三回共失敗、高松、田尻と今迄競合つて來た北二女の濱崎が進出して來たことは喜ばしい

◇四百米障碍決勝　1西小路篤記（UCA）五九秒六（臺灣新記錄）2石原（UCA）一分三秒六、3胡火炎（臺中）4岩竹（臺北）

西小路平調のペースで余走し六〇秒を切つて五九秒を驅かせた

◇棒高跳　1河野幸一（臺中）三米五〇、2鳥本（高雄）三米二〇、3林朝雄（臺南）三米二〇、4中村（UCA）三米

河野三米五〇を跳びポールが折れたので入附で中止、南部なき後のポールター界に喜ばしいことだ

◇女子槍投　1漢那政子（臺中女）三一米三六（臺灣新記錄）2黃氏賢玉（北二女）二六米六九、3翁田（基隆）二六米一四、4阿南（南一女）二三米八一

漢那二六、七米位で調子が出なかつたが第四投に助走もスピードが乘つて三一米三六を投げ新記錄を作つたが、女學校對抗競技に黃が投げた二九米〇七を更に破つて此競技にも三〇米ラインを突破したことは賞すべきだ

◇女子三段跳　1曾里子（南一女）一〇米四八、2上田（基隆女）一〇米一四、3足達（臺中女）一〇米〇一、4安野（南二女）九米八九

◇一萬米決勝　1鐘萬絞（花蓮港）三五分三四秒八（臺灣新記錄）2ラケナモ（花蓮港）三五分五七秒六（臺灣新記錄）3林石生（[illegible]）4郭萬坤（新竹）

◇女子二百米決勝　1新井政子（北一女）二八秒一、2瀨氏綢（彰化女）二八秒二、3千原（南一女）4谷（北一女）

百米迄では新井稍々リード、瀨、安永、谷一列となつて進んだ百五十を過ぎて千原出で安永落つ

◇三段跳　1河原健次郎（高校）一四米〇二、2長友（新竹）一三米五五、3頓（臺中）一三米五三、4池上（花蓮港）一三米〇八

河原は一跳躍に一四米臺を出す

◇十種競技　1濱田信造（鐵）五七〇一點八七五（百米十一秒三、走幅六米七十三、砲丸九米五九、走高一米七十、四百米五六秒八、百十米障碍十七秒、圓盤二八米八八、棒高三米二十、槍四五米三一、千五百五分四七秒八）

◇五種競技　1西村德次郎（花蓮港）二六九八點三九・2相分（帝大）二六二二點七七、3三井（臺中）二五一九點二〇五、4是石（臺中）二四八一點五四五

相分槍投に於て五二米四二の臺灣新記錄を出したが今春オリムピック臺灣豫選に於て作つた自己の五八米一五の最高記錄には及ばない

◇千六百米繼走決勝　1臺南（林、バリユワクス、山崎、何）三分四〇秒、2鐵團（千、濱田、神野、澤谷）三分五六秒八

◇女子二百米繼走決勝　1臺北一女（渡邊、羽中山、谷、新井）二六秒一（臺灣新記錄）2基隆高女（小笠原、池田、田尻、橫山）二六秒四（臺灣新記錄）

渡邊から羽中山へのバトンタッチは絕好で之によつて北一女の勝因を作つたものと云へる、谷は繼走になると強い、田尻の追走を逃げ新井又頑張つて橫山を約二米餘引離してゴールイン

慶應、先づ勝つ

秋の覇者を狙ふ法政を

四A對三で屠つて

慶應	0	1	0	0	0	2	0	1	A	4A
法政	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3

雨に延期を餘儀なくされた東京大學野球リーグ戰法政對慶應戰の第一回は十七日午後秋晴れの神宮球場にて擧行された、この對戰はリーグ秋の覇者決定に直接關係するものと目され開場を待ち構へた觀衆の雪崩は物凄く、試合開始前場內は立錐の餘地もなく無慮六萬と數へられた、殆ど[illegible]された兩軍のラインアップを見るに法政は一部消息通の豫測通り好調にして若林を凌ぐものありとされる劉に、一回戰投手の重任を負はせ捕手倉、第一打者稻田以下不動の陣容をもつて臨めば、慶應は中堅[illegible]の病氣不出場を新人の[illegible]山下に依つて補ひ高橋を左翼に配して第一打者たらしめ、上野と左打者を配した打陣は、若林、劉兩君の得意球外角直球が左打者には無效となり幾分かの威力を減ずるにつけ込んだ慶應軍當然の布陣である、試合は應々負々兩軍よく攻めよく守り、投手も好投とは云へぬながらもよくピンチに引締め、一進一退のシーソーゲームを演じたが、四A對三で慶應の先勝するところとなつた

試合開始二時五分、球審野本氏壘審森、橫澤、齋藤の三氏

試合經過

◇第一回　（法）稻田三振後島四球に苅田遊擊安打で一死走者一、二壘に迫つたが久保左飛山子三振して折角の好機を逸す（慶）高橋投手股下を扱く安打に出で水谷の二飛で二死し、小川の三ゴロで高橋一三壘に挾殺され小川一壘に生きたが中村遊飛

◇第二回　（法）無死原口三遊間安打して出壘、倉三振して二死後武田死球に續いたが稻田三ゴロして原口を三壘に封殺（慶）無死山下一壘左を拔く二壘打を放ち磯石のバントで三進川瀨もスクイズをファウルして後中飛して山下本壘に殺到間一髮に生還一點を先取す

◇第三回　（法）島右飛苅田三飛久保三飛（慶）牧野投飛の後高橋中前安打水谷四球に一死二走者を出したが小川捕邪飛、中村中飛強打者の不振に好機を逸す

◇第四回　（法）田子、原口共に三振倉捕前ゴロ（慶）山下三振磯石左飛川瀨右飛

◇第五回　（磯石退き川瀨三壘に入る）（法）無死にして倉ストレートの四球に出で武田二度バントを失して後二飛に退き稻田遊飛で二死、絕好のチャンスを逸すかと思はれたが島第一球を左中間に三壘打して倉長驅生還島三壘に躍つたが苅田二飛、法政一點を擧げて同點となる（慶）上野二三後三振、牧野一飛高橋四球、水谷三飛で高橋殘壘

◇第六回　（法）先頭久保遊擊右にヒットして出で田子の投前バントに二進すれば原口四球に歩き、劉二一〇から四球を選んで一死滿壘慶應にピンチ來る、次打者倉ボックスに入るとき上野マウンドを退いて岸本にリリーフを求めた、倉遊飛して劉を二壘に封殺したが久保を生還せしめ一點をリードす、二死なほ走者三一壘を占めたが武田二飛（慶）小川遊飛中村左飛山下四球で一死二走者あるとき土井の右翼大飛球は田子の美技となつて挾まれたが苅田落球して川瀨一壘に生きその間に三壘走者山下を入れて慶應遂に二點をリードす

◇第七回　（法）稻田中飛島四球に出で苅田の第一球で二盜に成功し苅田中堅大飛球すれば山下後走よくこれを捕へたが島三進、久保三振して又復得點の機を逸す（慶）一死後高橋四球に出で水谷の二三間失に三進更に本壘を陷れんとしたが小堀遊擊捕手の好リレーに憤死して得點なし

◇第八回　（高橋右翼山下左翼となり水谷退き平井中堅に入る）（法）田子右飛原口三振で二死後、劉、倉武田と打を集中して劉の代走伊藤還り又同點、（慶）土井の右前ヒットで三進その間に土井二壘を占め川瀨の二ゴロで山下生還、岸本中飛で大井三壘に殘つたが又一點をリードする

◇第九回　中村退き岡一壘を守る（法）最後の攻擊は二番島からの好打順で期待されたが島遊直球苅田遊飛、久保三振に終つて四A對三で慶應先勝して二回戰を十八日に待つこととなつた（閉戰四時三十五分）

▼慶應

高橋　水谷　平井　小川　中村　岡　山下　磯石　土井　川瀨　上野　岸本　牧野　[illegible]

▼法政

稻田　島　苅田　久保　田子　原口　劉　伊藤　倉　若林　武田　[illegible]

の入賞者次の如し

一等　施有信、石田

二等　高有智、陳松碧

三等　黃金鑑、柳金木

四等　徐淸隻、高海州

五等　三宅、武久

乘馬大會

第二日も盛會

武德會臺灣地方本部主催の全島乘馬大會は第二日（十七日）は午前八時五十分から武德會馬場に於て開催された、祭日のこととて觀衆も會場に溢れ參加團體は臺北、新竹兩武德會馬術部、總督府水明會、步兵聯隊將校團、帝大、高商、一中及馬術部で障碍馬術、スプン、馬術競技、夫婦、障碍、リレー、抽籤、等の諸競走あり中にも西[illegible]に於て紅一點の婦人騎手林キヨシは一等を獲得して喝采を博し最後に團體馬術、高障碍、騎戰あつて午後四時半盛況裡に閉會した

貴金屬を盜まる

熟睡中に

【高雄電話】高雄州鳳山郡大樹庄小坪頂陳黃氏緞は十五日自宅寢室で熟睡中何者かに純金腕環一對金指環一箇その他貴金屬合計價格約三百餘圓を盜まれたのを翌朝になつて氣付きかくと鳳山郡警察課に屆け出たので目下犯人搜査中である

情夫と共謀

夫を毒殺か

臺北州文山郡新店庄[illegible]三番地蕭英（[illegible]）は去る十月三日夜突然腹痛を訴へ嘔血して倒れ約一時間苦悶の末遂に斃死してしまつた、ところがその後附近の住民の間に次の樣な奇怪な噂がパット持上つた

頓死した蕭英の妻林氏金（[illegible]）は昨年の冬頃から大溪郡下の成男と情を通じてゐたが最近情夫を引入れて密會してゐる現場を招夫たる蕭英に發見されたことがあつた、その時蕭英は妻に向つて『今後もし斯樣なことがあれば容赦なくお前達を打殺してしまふぞ』ときつく戒めた上その場で[illegible]許し彼女は之にも懲りずその後も相變らず夫の眼を瞞つては竊かに姦通を續けてゐたのであるがどうも夫がゐては情交の邪魔になつていけないといふので共謀の上三日の晩遂に實の夫を殺してしまひ、その翌日から姦夫を堂々と引入れて殺しい顏で夫婦氣取つてゐる—右の樣な噂を耳にした警察署では捨て措けずとあつて數日前右の林氏金及姦夫顏氏賢珠（[illegible]）の兩人を召喚嚴重なる取調べを行つたところどうも二人の陳述に不審の點があつたので、十三日午後三時頃醫學の久保博士に依賴し發地にて死體を解剖し內臟は臺北に持歸つて研究を進めてゐる

姦通の訴へ

【基隆電話】基隆市大正町三五番地[illegible]力張乞（[illegible]）は[illegible]氏玉[illegible]が去る七月頃より同地金生運送店苦力頭林山獺（[illegible]）と情を通じ去る三日家出玉田町陳明方を根城に不義の快樂に耽つてゐるのを知り姦婦を迎へにやつた所林は高橋及び仲間の陳明月（[illegible]）と三人係りで張波を袋叩きにし全治三週間餘の打撲傷を負はせたので遂に我慢しきれぬ樣になり十六日基隆署に姦通の告訴を、更に張波は傷害の告訴を夫々提起したので目下松野警部補係りで取調べ中

けふの放送

十八日（火曜日）

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答、厄年はほんとうにあるものでせうか　五つの子の學問

【一〇・一〇】家庭料理獻立、豚肉の角煮、林檎と柿の白和へ

【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】慰問娛樂時間（レコード演奏）ヴァイオリンとピアノ二重奏、ヴァイオリン、アドルフ・ブッシュ、ピアノ、ルドルフ・ゼルキン「ソナタ」ト長調作品七八（ブラームス作曲）第一樂章ヴィヴァーチェ・マ・ノン・トロッポ、第二樂章アダヂオ、第三樂章アレグロ・モルト・モデラート

【〇・四五】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【〇・五〇】運動競技（野球）（東京）東京六大學野球リーグ戰狀況「立敎對帝大」第一回戰、明治神宮外苑野球場より

【五・〇〇】子供の時間（名古屋）兒童劇「村まつり」（コドモのテキスト第十八ページ）名古屋お人形劇

【五・二〇】子供の新聞（東京）

【五・二五】趣味講座（臺北）「南洋における熱帶果樹の觀察談と臺灣の宅地利用の問題」（その三）臺灣總督府[illegible]

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー

【六・〇〇】子供の時間（臺北）子供劇[illegible]ニュース、一茶さんのおはなし總督府圖書館上森大輔

【六・三〇】趣味講座（臺北のみ）「未定」

【六・三〇】趣味講座（臺南のみ）「臺灣の歷史」小島金一郎

【七・〇〇】洋樂（東京）臺北のみ

【七・〇〇】正調追分節（臺南のみ）唄…[illegible]、尺八…今中[illegible]、一、心細き二、乃木の花

【七・一五】淸元（臺南のみ）「道行浮寢鴨」（お染）淨瑠璃…東[illegible]典の子、同…岡かもめ、三味線…[illegible]千代、同[illegible]

【七・三〇】[illegible]（東京）未定

【七・五〇】ラヂオ・ドラマ（臺北）「金[illegible]」（二場）[illegible]久子…[illegible]草太郎、[illegible]…安吉、[illegible]亭十…瀨川淸、[illegible]…月野淸、其女房…常盤松子

【八・三〇】浪花節[illegible]力士（二）「朝霧と八角取組の卷」

【九・〇〇】浪花節[illegible]名の梅ケ香（安中草三郎）第二席「千住大橋切拔けの卷」東家樂燕

【九・二〇】時報、氣象通報（臺北測候所發表）臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺南のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項、明日のプログラム發表

てる子懺悔

病は癒えないが退院して自宅へ

萩原先生にも濟まぬ

今後は神に縋る—と

恩師への背恩に泣いて芝山巖頭に死を企て遂げず、臺北病院に收容され本島藝術界に一大波紋を投げつけ恩師萩原殺害未遂までなつた問題の女主人公山崎てる子（二〇）は其後臺北病院に療養を續けてゐたが十四日午後退院自宅（臺北市大正町三の九）の奧の間で家人の手厚い看護を受けてゐる、病狀は依然おもはしくなく、何時癒るとも[illegible]されないが、三ヶ月の人生觀は完全に彼女を救つたらしく「全快後の御希望は？」との記者の問ひに對し「何でも好いから、力強く働きたいです——」と答へた、左記は彼女が退院するに當つて最近の心境を述べた手紙の全文である

◇

今宵秋の夜風に當り、しみじみと過ぎこしかたを顧み、慚愧に堪へない次第でございます。

◇

思ふにすべてこれ前世からの因縁であり、現在病の床に呻吟しなければならないのもこれも約束ごとであらうと考へられます、生れ出でてより萩原先生にお逢ひし、お縋りするに至つたのも因縁とは申せ、親に背きて勝手に死をえらび、先生に大きな御迷惑をおかけし、世間をお騷がせした現世の罪業はもの云はぬ、手を下さぬ神のしもととなつて精神的に肉體的にてる子をお苦しめになるのだと思はれます。

◇

私は今全くざんげをして居ります、今後はひたすら神さまにおすがり申して心のにごりを去り兩親に御恩報じをし、安らかな全生を過したいと存じて居ります、さうすることによつて私自身が救はれ先生や世間に對してもいくらかのお詫びとなれば、もう希むことはないので御座います。

◇

今度の事はみがかれざる時悲なてる子をさとし、御修養にみちびくために神さまのえらばれた一つの手とも考へられるのでございます、以上述べたすべては片手さへ自由に利かぬ苦痛の病床にあつて心から悟つた最近のてる子の心境でございます。先生の上に幸ひあります樣！

抑留された板倉機に大破損

我〇〇機出動して

【チチハル十六日發電通】福島〇〇隊長指揮の〇〇機〇〇は十五日午前七時海拉爾に飛翔し蘇炳文軍が抑留中の板倉機に〇〇を〇〇個投下し大破損を與へ歸來した

資本金壹千萬圓　社長川崎肇　帝國火災

帝大、慶大の附屬病院も狙ふ

赤色ギャングの豫定

【東京十七日發電通】赤色ギャング事件追究の結果一味が資金獲得の目標とした所に依る共產黨資金獲得の目標は銀行富豪邸宅の外帝大及び慶應大學附屬病院の會計をも豫定してゐたことが發見した、之等大病院が每日患者から收納する入院料、手術料、藥價等は尠くも一萬五千圓を越え外來客の往來繁きため襲擊に便利と見たためである

井手選手優勝す

本社臺中支局主催の硬式庭球大會

【臺中電話】本社臺中支局主催第二回硬式庭球トーナメント第二日十七日は臺中幸町コートで午前九時三十分より試合を開始した、準決勝においては井手選手は阿部選手を屠り佐藤選手が貸田選手を屠り午後一時より決勝戰に移り井手選手佐藤選手に勝ち、第一回臺中支局主催硬式庭球トーナメントカップ及び賞品は井手選手が獲得することとなつた、それより佐々木支局長より賞品を授與、準決勝以上の選手には本社寄附のメダルを夫々授與し、午後二時三十分二日間に亙りたる大會も終了した

準決勝戰

井手（臺銀）六—〇　阿部（臺銀）

佐藤（帝糖）六—三　貸田（寶町）

決勝戰

井手（臺銀）六—〇　佐藤（帝糖）

施、石田組優勝

商工學校主催軟式庭球戰

商工學校創立十五周年記念催しの一たる軟式庭球爭霸戰は十五日午前九時から同校コートで行はれたが施有信、石田組の優勝に歸し賞品の授與後佐多校長の閉會の辭あつて午後一時半閉戰した、五[illegible]

靜修女學校同窓會

靜修女學校では十七日午前十一時より同校講堂に於て第十二回同窓會を開催した百三十名同窓生の出席あり校長代理鈴木會長の挨拶の次に會務報告、會計報告、役員改選等の議事があつて盛會裡に午後三時半に散會した

特別廣告

◇嘉なかたち◇　求職一件一回　[illegible]　其他一回　[illegible]

和服洋服　其方面に心得ある[illegible]同來談京町[illegible]

恩給[illegible]

一九三〇年式[illegible]

悲しみの天使　全十三卷　◇次回大公開◇　これは…美くしく、しかも正しい一人の女性が最後の勝利の[illegible]

怪盜物語　湖畔の[illegible]　心の血煙　世界館

漢文臺灣日日新報

俄不可侵條約實現難

外務當局有反對論

十七日東京電。是近俄國態度。極親日的。日俄提携成交。政府部內。有贊否兩論。滿洲事變以來。外交上孤立地位。我國與俄國結不可侵條約。防赤化思想侵入。日滿經濟提携。雖有此議論。然外務當局內。左記反對論有力。不可侵條約。想難實現。

一、兩國俱係不戰條約簽印國。

一、若如俄國內之第三國際的地位。則藉此不能防止赤化思想。

一、日本孤立不足怕。

謝總長抵神戶

鮑代表等堵列出迎

午後九時上京

十七日神戶電。來朝答禮專使滿洲國外交總長謝介石氏。携日滿國交親善重大使命。同氏次男謝石生（一九）孔共他隨員一行十七名。十七日未明。入神戶港。先是宇拉爾丸。揭日章旗。及黃地五色旗。稅關檢疫終了。出迎人即乘小艇蝟集本船。謝專使穿朝服。滿面笑容可掬。在客室內。坊城波部兩式部官敍禮。不勝感激。本船既到東第一第九岸壁。歡迎民衆。十重二十重堵列。日滿國旗飄揚。空際煙火轟々。歡聲鼎沸。謝專使十分感激。鮑駐日代表。黑瀨神戶市長。白根知事等。入船述歡迎辭。祝日滿兩國前途。時午前八時。一行八時半下船。入旅館。是日神戶市各戶揭國旗。在鄉軍人靑年團。中小學校生徒各團體。執日滿國旗。自岸壁至旅館沿道堵列。盛行歡迎。謝專使在旅館。與鮑代表在留同胞懇談。午後九時發神戶。乘特車上京。

平田部隊征伐

李海青兵匪一萬

十六日齊々哈爾電。平松枝隊先於平田部隊。十六日拂曉。攻安達驛附近之李海青兵匪一萬。以期敵兵殲滅。

高一營長

暨部下戰死

蘇炳文大打擊

十六日齊々哈爾電。六日起至九日。富拉爾基戰鬪。戰鬪陷形上。張殿九軍侵勢。九日遂退却。右乃蘇炳文掩護之步兵一團長高俊嶺。與一營長及部下二十數名。於八日激戰中。中我軍砲擊戰死。爲此士氣沮喪。高俊嶺戰死。蘇炳文大打擊。

匪賊三千

占據安達

十六日齊々哈爾電。匪賊團三千。占據東鐵東部線安達。十六日午前十一時。被不出部隊擊破。潰走於南方。一方從哈爾賓西進之種村部隊。占據滿溝。我軍繼續追擊殘賊。

蘇炳文板倉機

受大損害

十六日齊々哈爾電。福島〇〇隊長指揮〇〇機〇〇。十五日午前十時。飛翔至海拉爾。對蘇炳文軍抑留中之板倉機投下〇〇〇〇個。與以大破損而歸。

通化入城

我軍樹日章旗

十六日奉天電。據我飛行機偵察。通化城頭。日章旗飄揚。我軍已入城。

王德林軍

二千來襲

我中隊長戰死

十六日哈爾賓聯合電。東華部線。我警備隊主力。出而討賊。王德林部下一千。乘隙來襲。殘留員極力防戰。奈衆寡不敵。中隊長小島大尉。田中特務曹長外兩兵戰死。重傷者十一名。我主力聞報追擊。午後六時。敵潰死體五十而逃。

率先承認

不勝感激

謝專使聲明書

十七日神戶電。謝答禮專使。發聲明書如左。作答禮使。來貴國答禮。今朝著神戶。由坊城伯拜聞九重。特以國賓待遇。不勝感激恐惶。依貴國朝野後援。新國家成立。且先於世界各國承認。對御厚意。今回乃代表三千萬同胞來答禮。貴國不矜其功。示世界好例。日本致此謙讓美德於我國。今後國運必更盛大。乃明如觀火也。

神嘗祭當日

伊勢神宮奉獻新穀

十七日東京電。神嘗祭當日。奉獻新穀於伊勢神宮。宮中自午前十時。即在賢所興御祭典。天皇陛下於神嘉殿御遙拜後。更在賢所親祭。伊勢神宮。差遣勅使當可祭典拜禮。

個人小作米

開品評評議會

南投郡草屯庄大地主李倡期氏。爲於農事。發年首先贊成興農倡和會趣旨。在昨年使其佃人百九十餘名加入該會。本年六月。又獨創小作米品評會。以圖業佃之融和。期得践米種改良之實踐。按在此契約六個年之期間中。將年々繼續開會。以遂產米向上地力增進之目的。去十四日午前十一時。招集評議員七名。在其宅開會。議品評會之審查方法等。首由會長李倡期氏。述開會辭。次有興農倡和會主事林文智氏。起敍新任之禮。並述業佃相依。和衷共濟。以期達到此會本旨。以爲本會之模範會員云云。次有技術者許木堂氏。詳明審查方法。然後李會長。則將許氏所說明爲議題。提出審議。滿場贊可。後有江田革屯支部長之講話。李會長述謝辭閉會。傍晚飲宴而散。

基隆市衛生

配給馬桶

既報基隆市衛生大會。決議事項中。鐵製屎尿桶配給之件。旭町六十個。高砂町九十九個。去十五日由旅谷市衛生主任指揮。以自動車運搬。配付與無便所各戶。又元町七十七個。福德町三十九個。玉田町七十一個。双葉町十六個。亦於十六日。各配付清楚。希望受配付者。勿傾於所自家所備之馬桶。可儘傾於海中或水溝。可配鐵製屎尿桶也云。

滿洲國謝答禮使入京

宮中府中均遣大臣出迎

公館宮廷指定帝國大旅邸

十七日東京電。滿洲國答禮專使謝介石氏。十七日午後九時。自神戶啓行。十八日午前九時二十五分。到東京驛。是朝宮中。遣一木宮相。林式部長官。內田外相。香坂東京府知事。永田東京市長。到驛迎接。此外命土岐式部官。以下十三式部官。爲臨迎來賓客。又驛之步廊。宮中席次第一階大勳位以下。公爵。勳一等以上。並勅任官。鮑駐日滿洲國代表等。亦多出迎。特使員出迎滿洲國之渡部式部官紹介。與諸出迎者。面接敍禮。新井東鐵局長爲先導。分乘宮中所發菊花御紋章入七豪自動車。入宮廷指定帝國大旅館邸。當日行列。外觀。發自動自轉車。自動車。各一豪警衛云。

臺北中華正副領事

及程隨習頻頻異動

鄭新總領事來廿一日到任

其他後任則補劉氏徐氏

臺北中華民國總領事館。最近頻々異動。即自總領事林紹楠氏。自行辭職後。副領事袁家達氏。亦秦部命辭職。隨習領事程心銓氏。調入外交部。此中林氏已於歸朝中。辭職而退。袁程兩氏。去十六日。則自任地起行。乘便船歸國去。林氏後任。爲鄭延郗氏。浙江省湖州人。歐美留學生。年五十餘。歷任各地領事。駐外頗久。外務諳練。尋駐俄都。爲代理公使。旋入外交部爲科長。訂來二十一日。來臺赴任。袁氏後任。爲劉家驥氏。湖南人。日本留學生。年四十餘。現在外交部奉職。程氏後任。爲徐源達氏。浙江人。亦日本留學生。年三十餘。現在內鮮總領事館。爲隨習領事。據某消息通所言。要領如左。臺北總領事館。設立未幾。前正副領事。來任不過年餘。此次先後罷職以去者。不論出於己意。與非出於己意。均有不得不辭之事情在。試舉一二例。本島中南部華僑亦多。兩氏在任中。未嘗一視察及之。一般華僑。所感如何。不問可知。潮州菜館命案。死者數人。傷者亦數人。只遣一隨習存問。結局如何解決。幾令世人。莫知顛末。國人憤慨。不言而喻。其他事關中外。無施設。中外期待。一概如水泡。在臺華僑、對於南京方面。雖保無所指摘。林氏自行辭職者。非爲此乎。林氏既去。輔佐之袁氏。不論個人所爲如何。評判如何。不能仍保其地位明矣。島內人士。或謂林氏後任。當補有手腕信望之袁氏。而補鄭氏。袁氏不悅。憤而帶其腹心之程氏。相與歸去。此說深滋疑問。蓋中國外交官制。總領事之下。有領事。有副領事。總領事缺員。時補總領事。領事缺員。時補領事。時補副領事。況如臺灣唯一重缺之總領事。安有漫然陞補下二級之副領事之理乎。新總領事來任所關。該總領事館。及中華會館。商會等。關於歡迎二事。間有德望。止於總迎在北在基。隨意而行。至於洗塵之會。則擬待到任後。候其都合而開。其未到任之間。命林隨習。代理一切事務云。

新竹州鄉軍

招魂祭

既報鄉軍竹州聯合分會。去十六日過午。山清水參謀長以下。諸來賓參列。舉招魂祭於新竹公園忠魂碑前。式順首舉修祓。次由奏樂舉降神。獻饌。後由齋主佐々木竹社司祝辭。並飾樹祭主捧讀祭文。次由知事代理殿谷警務部長。並鄉軍臺灣支部長代理水參謀長、武官總代吉田少佐、文官總代政所市尹、在鄉軍總代山本新太郎、一般總代太田辯護士、倡總代從火間氏。亦十字社總代古雲栴以下諸氏。先後奉奠玉串。奏樂撤饌昇神式終。

九芎橋派出所

改築及負擔

瑞芳監視區下九芎橋警察官吏派出所移轉改築問題。嗣後經庄當局及該地有力者。極力物色建物敷地。一說須移轉置於猴硐驛邊。又一說須置於基隆炭鑛會社所屬之九坑々口。然前記之候補地。不能合一。一般民衆意見。至今未能進行。爲是該地西巡查及庄協議會員鄭蕊進氏。同劉明氏。林全氏。余有福氏。李延炎氏。三保正出頭。極力奔走。去十五日在該地派出所。舉最後磋議。負擔經費。四保內須加負擔五百圓。（計二千一百圓）總工事費須三千餘圓。其不足額。全仰五番坑周錦樹氏及大粗坑劉明氏贊附。該工事。擬來月初旬興工。

南投郡學事

教育實際化

開於皮子寮公

南投郡學事研究。由南投郡主開之教育實際化。學習指導。去十六日。郡下十四校。有百三十餘名到會。會場在皮子寮公學校開會。藤川郡守及近藤視學當會。午前九時開始。其行事順序。一、開會。一、一般授業。一、特別授業。一、成績考查。一、視學講話。一、研究發表。一、調查物報告。一、當番校長講話。一、其所調查者。首由岡村頂新厝校長報告鄉土。二、平田新庄報告地理。三、高下中寮報告理科。四、橋詰名間報告農業。五、平野土城公民科。其成績報告中之公民科及讀方。算術兩項。則由南投女公山之端、碧峰永池兩校長所報告。午後四時散會。

基運送業者

贊成直取組合

僅有五名

既報基隆運送店。反對直取問題失敗。後由關係者考究緩和策。去十五日午後六時。召集會員二十一名于船越旅館。開礎商創立直取組合。協議結局。贊成創立者。僅五店而已。若會社承認該組合時。要提供合社擔保金。故決定僅以有能力提出擔保金之運送業店。組織直取組合後。再向船會社交涉。又木林直取組合。要提供擔保金六千圓。故少數之加盟者。資金難于調達。組織不成。又運送業者。間有攻擊山尻委員長之態度云。

全島產組大會

十七日完全閉會

繼開講演及園遊會

全島產組大會第二日之十七日午前九時。續前日開于同處。殖田副會長就議長席。本多金融課長。須田、加藤兩協會主事幹事。其他列席。報告大會協議問題之決議。

第一部

由審議委員長新竹信組專務理事清水源次郎氏。報告如左。

▲第一問題　對信組整理貯金之時效援用規定。設定于臺灣產業組合規則施行規則建議件。

理由　本問題審議結果。一說以貸借上易生疑義問題。對督府仰示規約的貸借。一定其辦理。則無須再建議。第二說規定時效援用手續。只圖組合整理統一。要照原案建議之說。採決結果。以第一說占多數。照原案建議可決。

▲第二問題　律令利息制限規則改正建議件。

理由　現在利息制限。不合目下低金利。宜應時代爲低金利之說。其他則以本問題。非只限于產業組合。而于一般貸付關係。亦併爲支配之規。故當由產組見地而主張。殊不妥當。現行規則利率。帶有相當彈力性。且組合實際經營上。如最高利貸出。殆不得觀。不須建議等說。而大多數以後者爲可。採決結果否決。

▲第五問題　產業組合學校設置建議件。

理由　其趣旨人可贊成。然由設立上于經費關係。及內地先範組合學校出身之現狀觀之。故今回否認執行。

第二部

審議委員長花蓮港廳庶務課長金子辰太郎氏。報告如左。

▲第六問題　公學校國語讀本。更插入平易且具體的產組所關一課建議件。

▲第七問題　督府、協會或州廳。對小公學校教員。要召開產組專門講習會件。

▲第九問題　產組中央會合會所關法律。至急施行于本島。併此等機關議件。

▲第十問題　設立臺灣產業中央金庫。對當路建議件。

第六七兩問題。因小池金之助氏提案。認趣旨關聯。一括改訂如左。審議可決確定。第爲產業組合普及發達。將左記事項實施建議件。

一、小公學校國語讀本。添加產業組合所關一課。

三、師範學校。教授產業組合所關事項。

三、對小公學校教職員。開產業組合講習會。

而第九十兩問題。合于第九問題中。一括審議爲便。次小池氏更提議題目改訂如左審議。諸問後。滿場一致可決確定。

一、制定產業組合中央會合會所關法令。並其諸機關。務早設置。對當路建議件。

次由殖田議長。指名大會決議事項實行委員及補助員。最後有次回大會開催地宜蘭信組黃再壽氏。希望來次大會多數參會。由是開產組經營經驗談。同十時起。臺灣正米市場常務理事員山好美氏講演。十一時。殖田議長閉會詞。花蓮港高女四年生四十名。合唱產業組合唱。會員一同和之。兩日大會。完全告畢。會員于米崙淨水池上。臨席廳長招待園遊會。盡歡而散。

屏東失業者

用爲治水苦力

下淡水溪治水工事苦力。擬用失業者。爰由高雄州向治水事務所。交涉採用州下失業者。後由州社會課調查屏東郡下。計有二百八十名。日前將人數通知于同事務所云。

澎湖島鮮魚

多移出京阪

澎湖廳下鯛。其他鮮漁。自數年前。移出于京阪方面。客年中。經水產會獎勵移出。派係員前往調查確實交關店。後移出頗增加。成績堪佳。本年度由宮崎喜知。陳著兩商店。準備大量移出云。

景氣日非騙術翻新

以假阿片詐取金錢

基隆第一岸壁稅關前

果物行商人因貪被騙

基隆市福德町二丁目五十一番地。蘇阿兒之子。蘇[illegible]。本年二十二。因久無職業。日前向其父。支出金七圓爲資本。於基隆第一岸壁稅關前。販賣果物。去十六日午前十一時頃。有一素不相識。狀若勞働者。携一包狀巾包裹出機器磚形物件。向蘇耳邊。密言此物即阿片土。價值數百圓。欲暫寄汝保管。勿被他人發覺。待賣出之時。當抽十分之四。酬汝爲保管手數料。蘇接該物。以手按之。果如阿片土。收藏於籠內。該人又對蘇云。余欲支給雜費並買點心。請先借我多少。蘇盡傾其囊與之。過午其人不見再來。蘇暗忌財神下降。即將果物擔子挑回其家。具告其父。其時外祖父。亦在傍聽之。即日該物件。斷非阿片土。蘇被騙矣。蓋其外祖父係黑籍中人。昔時亦曾被騙。發開其言。急將包袱揭開。中有紅毛土破片。以紙包裹十餘重。裝作阿片土形狀者。一時怒甚。奔往第一岸壁。遍尋該人不得而歸。汗流滿面。謂日來血本。皆被捲去。徒呼負々。然已無及矣。

調查全國地理

旅行家抵臺

朝鮮慶南人。宋秋早君。年二十二。爲調查地理。無錢徒步。旅行全國。去十四日抵臺。由基隆徒步來北。十六日訪本社。同氏。客年五月二日發南。抵下關。徒步北海道及樺太國境。今回欲一周本島。擬再赴滿洲。到處皆在學校。講演旅行談云。

假尼姑行騙

新竹郡紅毛庄坑子口田氏尼。妙齡十九。詭詐竹市東門張林氏春。謂在東市場經營飲食店。爲缺資金。請借兩圓。後經兩天。再向林氏曰。欲往城隍廟參詣。朔借美麗衣服一襲。去後即典于南門某質舖。自是食髓知味。假裝女尼。出入於竹市諸大家房中。屢乘女施主不在中。竊金戒指或金腕環十餘件。價值三百餘圓。至月之十二日被某知覺。出訴於竹郡警察課。十三日被拘留。現經自供在案云。

無賴漢持刀復仇

傷其兩足外十數處

在基隆岸壁兇手走脫

基隆市福德町岸壁。基隆倉庫信用組合倉庫後。去十六日午後九時。有無賴漢兩名。持柴刀。斬傷高砂町人。二十二之林鐵丁兩足。及其他十數處。被丁昇出[illegible]。警官聞報。[illegible]者。係王田町人。余朔坤年二十二。及通稱滿仔兩名所爲。被害者即時舁入基隆醫院治療。當局召集諸刑事。搜索加害者。據聞原因。余義被鐵丁所傷。故今回爲報仇云。

湖口射擊

禁通行牧牛

基隆重砲兵大隊。十八日起八日間。由基津行軍至竹郡下湖口演兵場。施實彈射擊。於是自演兵場至新埔一帶之交通道路。甚然危險。乃由州郡當局。自十八日以後之執行期間。禁止道路通行。並禁牧牛。

鳳山郡青年團

及體育會則

開協議會決之

鳳山郡守。去十四日午前九時。召集郡下各街庄長及小公學校長。青年團長於郡役所樓上。開協議會。午後四時畢議。議事如左。

一、青年團規則審議之件

二、體育會々則審議之件

三、赤十字社及愛國婦人會費徵收所關之件。

音樂團靈安社

新安建醮

二日起十日

臺北市內有名音樂團靈安社。此次爲慕說霞海城隍謝范二將軍六十周年記念。訂來舊曆十月初二日起十日間。新安建醮。現于慈聖宮廟口。高建醮壇三層一座。我衣衆行。按于不日完成後。裝飾境內一切事宜。又聞于建醮期間中。自北門至港町間。要之處。裝設臨時電燈。照耀市內。其他計畫各種餘興。屆期定見一番盛況也。

糖業試驗所

中旬測量

督府糖業試驗所。今回照臺灣土地測量標施行規則。自本月中旬起。向新豐郡仁德庄新田。田厝。永寧庄牛稠子等處。施行地籍測量。

嘉義市內

藥材價騰

對岸追金頻繁

島內漢藥材。多仰大陸供給。上海事件發生同時。暫見輸入杜絕。一時價格高貴。厥後。得由香港繼續採入。然自上月初旬。日下雖由上海移入。不過少數而已。嘉義市內各種藥材。價格暴騰。最甚者如古蓮一斤。元二圓。現四圓。川貝元五圓六十錢。現九圓六十錢。石杜元十八圓。現三十圓。其他各種藥材。皆貴一成以上。且滿水昂騰。殘金追追甚急。卸賣商經營。大覺困難云。

豐原公質舖

流質公賣

豐原街公設質舖。決定來十一月上旬。欲行第二回流質物公賣。故有入質期間滿了者。至本月末日。須往領回。或納利息換。應免屆期。被公賣云。

翰墨因緣

▲旗津鼓山兩吟社重鎮之陳孝通氏。此次爲鳳山製冰會社及個人營油商務。到澎湖調查一切。去二日到沙港恩師家。訪陳梅峰氏。及吾園諸友人。即夕開歡迎擊缽會。題爲古詩爲擬。作四點金格。共得三十餘首。評定後。放抽籤引。以爲餘興。談至更深閉會。又第三日。在馬公陳少盤氏質舖內。握開歡迎盛宴。社長隨席計二十餘。堅題爲歡迎二字。[illegible]七絕。得詩四十餘首。

▲崇文社第百八十二期。放題新[illegible]吟社第五十一期課題擬定如左。文題。一題目。施宜植少君比今之青年男女貪慕虛榮品格高低論。二交卷。彰化崇文社。三期限。昭和八年二月末日。四贈品。十名以內均有薄贈。由寄附者親自擇發給等。臺中市花園町吳子瑜令嬡吳燕生女史寄附。五交宗未定。詩題。一題目。[illegible]七律不拘韻。二交卷。彰化崇文附屬新潮擬吟社。三期限。昭和八年二月末日。四贈品。十名以內均有薄贈。由寄附者親自擇發給等。臺中市花園町吳子瑜令氏女嫒吳燕生女史寄附。五詞宗。未定。

瑞芳

▲基隆復旦吟社。此期值東。由簡受誠氏獨當。去九日開於海水浴港海旅館。社員全數出席。題擬海陸。七絕庚韻。得詩數十首。聆錄詞宗許閱後。決後。移入吟席。至更闌始散。

女生見學

臺北靜修女學校生徒約百名。轉乘輕便車。去十五日。由關抵瑞。赴金瓜石鑛山見學。即日歸校云。

學童遠足

瑞芳庄金瓜石公學校兒童八十五名。去十五日。由赤瀨川校長。及諸訓導引率。赴臺北方面見學云。

兩人重傷

平溪庄字菁桐坑採炭夫葉阿年三十。去十四日。在石底坑內工作中。由天井落盤。腰傷左足。其他數傷。須治三週間。又九分四十八番地。金瓜石鑛山所屬坑內搬車夫王心[illegible]年二十二。是日亦在該地鑛山第五坑。距坑口三千八百尺地點。因觸石墜落。亦負重傷云。

鹿港

祝任庄長

大治吟社友許媽葵氏。號鵬魂。鹿港街豪家子也。經中一中畢業後。從事於臺中州地方課者十年。文書課者三年。者番街庄長改選期。任爲興庄長。街之親朋。於去十四日午後七時。假公會堂。爲開祝賀會。與會者三百四十餘人。賓主盡禮。盡歡至八時散會。

保甲會議

鹿港街保甲會議。去十五日午前十時。開於保甲聯合事務所。出席者三十餘名。監席警官。北上部長外七名。會議事項。有北[illegible]被服貸付。公共井戶施設。公共水溝溜潔。壯丁團映寫電影諸件。訓授事項。有保正出席。保甲役徵收。壯丁被服處分。壯丁被服貸。壯丁團映數奇附。壯丁團指導。街路美觀整理。及保甲職務與警察職務諸接關係諸件。十二時閉會。

南投

恩賜救療

臺上慶念本島漁山村。市街地貧困病患者。自七年度起三年間。御下賜救療金二萬四千圓。以施療券交付窮民。使其到囑託醫處治療。南投郡得配當二百二十四圓。即南投街六十四圓。草屯四十四圓。名間庄五十四圓。中寮庄八十四圓。

少女自殺

南投公園附近。許某之嫂許氏[illegible]。爲狀事被姑所責。遂萌厭[illegible]幸。去十三日午後八時頃。[illegible]下木麻興。[illegible]自殺。於吉岡中被家人發見。急延木村公醫。施急救治。許受藥未深。生命無礙云。

觀察講演

出張南洋觀察視察之楊澤將[illegible]囑託。去十四日夜七時。在南投街會議室。講演觀察經過。聽講者六七十人。

保甲會議

南投郡下名間派出所。去十四日。召集管內保甲役員五十餘名。外有志者數氏。在保甲會議所會議。議如。

一、派出所改築之件（豫定二千圓）

一、道路修理之件。

篤農觀察

郡下篤農家十九名。由許木宗引率。行將觀察北部農事。首日。其日程如下。十月十九日午前九時發南投。午後到新竹。二十日赴新埔關西兩庄下觀察果樹園。巡到臺北宿夜。二十一日觀察農業部及士林園藝試驗場。二十二日午前觀察總督府內圖[illegible]狀況。約二小時後即發臺北歸郡。

詩壇

秋興（續）　恩英松

朱烏飛還長白山。依稀王氣六州間。大同世界無中外。萬里長城不閉關。秋冷高梁呈殺氣。歲寒松柏見蒼顏。西風鼓角驚殘夢。十萬皇師何日班。

紅旗飄颺楚江頭。揭地掀天鼙鼓秋。戎々雲蔭成禍水。[illegible]兩人愁。瑞山應魅飛燐火。卷地波濤起怒[illegible]。避亂桃源何處是。劫灰飛盡遍神州。

身逢世亂愧無功。欲試江南感喟中。心似長鯨思破浪。身如野鶴狂呼風。江山削破光呈白。滿目山河血染紅。諸地干戈方擾攘。悠々且作信天翁。

開遊郊外訪溪池。劫後荊榛沒水陂。老圃殘碑[illegible]掃迹。[illegible]果補[illegible]衛枝。紅羊殘血三雲哭。蒼狗浮雲萬物移。一變滄桑無限感。行吟澤畔淚双垂。

悲壯蒼凉。作者身居戰亂之地。故能言之親切。　潤庵漫評

廣告

肛門病
花柳病
專門
臺北市表町二（電八八六）
臺灣肛門病院

優美菊花及大根

須用此法栽成

[illegible]

◇專賣特許イマゾ栽培劑◇

作物全然無害之[illegible]

▲三大效果

[illegible]